

2023年度 科目登録の手引き



Support Anywhere サポエニ



Support Anywhere (サポエニ) は、早稲田大学の学生のみなさんの疑問や不安を **いつでも (Anytime) どこでも (Anywhere)** 解決するために開設された在生向けお役立ち Web サイトです。

例えば科目登録については以下のような情報が掲載されています！

科目登録で注意しなければいけないことは何？

Web 科目登録はどうやってやるの？

科目登録でわからないことはどこに問い合わせればいいのか？

全学オープン科目って何？他学部提供科目と何が違うの？

科目登録でエラーが出たのはどうして？

資格や副専攻について知りたい！

Etc…

※ 学部・研究科・センターのカリキュラムや科目に関する情報は該当する学部・研究科・センターから配付される科目登録関連書類（学部要項・科目登録の手引き・学科目配当表など）を十分確認してください。

その他にも、

#証明書発行 #学費・奨学金 #教員免許状 #成績 #施設利用 #学生生活

など豊富な学内情報をひとまとめに掲載しています。



分からないことや知りたいことがあれば、辞書で調べるような感覚でまずは Support Anywhere (サポエニ) を使ってみてください。

そして、それでも問題が解決できない場合は、窓口にお問い合わせください。

ブックマークに登録を！

➤ URL: <https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/>

2023年度 政治経済学部日程

学期	行事	日程	
春 学 期	入学式	4月1日（土）	
	科目登録期間	本冊子P.53を確認してください	
	春クォーター授業期間	4月12日（水）～ 6月3日（土）	
	夏クォーター授業期間	6月4日（日）～ 7月24日（月）	
	春学期授業予備期間	7月25日（火）～ 7月31日（月）	
	休業期間（授業無し）	4月29日（土）、5月3日（水）～ 5月5日（金）、 7月17日（月）	
	在学延長申請期間	6月19日（月）～ 6月30日（金）	
	春学期末試験時間割発表	6月20日（火）	
	授業内試験期間	7月18日（火）～ 7月24日（月）	
	共通試験期間	7月25日（火）～ 7月31日（月）	
	夏季休業期間	8月1日（火）～ 9月20日（水）	
	未済試験	8月8日（火）、8月9日（水）	
	成績発表 （未済試験成績発表含む）	9月1日（金）	
	事務所主催ゼミオリエンテーション	8月下旬	
	追試験	9月5日（火）	
	追試験成績発表	9月11日（月）	
	9月卒業式	9月16日（土）	
	秋 学 期	科目登録期間	本紙P.54を確認してください。
		秋クォーター授業期間	10月5日（木）～ 11月25日（土）
		冬クォーター授業期間	11月26日（日）～ 1月27日（土）
秋学期授業予備期間		1月29日（月）～ 2月3日（土）	
授業を行う国民の祝日		10月9日（月）	
創立記念日（授業実施日）		10月21日（土）	
休業期間（授業無し）		11月3日（金）～ 11月5日（日）、11月23日 （木）、1月8日（月）	
TOEFL-ITP®(必修受験)		11月12日（日）	
秋学期末試験時間割発表		12月15日（金）	
冬季休業期間		12月26日（火）～ 1月6日（土）	
授業内試験期間		1月22日（月）～ 1月27日（土）	
共通試験期間		1月29日（月）～ 2月3日（土）	
春季休業期間		2月4日（日）～ 3月31日（日）	
成績発表		3月1日（金）	
未済試験・追試験		3月5日（火）、3月6日（水）	
未済・追試験成績発表		3月12日（火）	
3月卒業式		3月25日（月）～26日（火）	



- ・2010～2018年度入学の政治学科生・経済学科生および2019年度以降入学生は、追試験制度はありません。
- ・試験・成績等、各行事の詳細は、それぞれの時期に個別の掲示でお知らせします。
- ・他学部・他箇所設置科目の授業日程等はそれぞれの箇所を確認してください。
- ・日程等の変更については、政治経済学部掲示板、学部 Web サイト等でお知らせします。

政治経済学部からのお願い

✓【新入生対象】Waseda ID、初期パスワードについて

「Waseda ID」、「初期パスワード」は入学後の科目登録やメールアドレス取得に必要となります。WEB入学手続システム上で確認することができますので、該当画面をプリントアウト等して、大切に保管してください。(WEB入学手続システムにログイン後、「>>初期 Waseda ID 確認」タブから確認することができます。)

✓科目登録ルールをよく理解して登録してください

本冊子を必ず熟読してください。科目登録のルールを理解しないで科目登録を行うと、登録上の不備によって希望する科目を履修できないことがあります。

✓最新の情報をチェックしてください

科目登録に関する最新の情報は MyWaseda、および政治経済学部 Web サイトを定期的に確認してください。

政治経済学部 Web サイト (科目登録) <https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/>

早稲田大学政治経済学部

検索 

✓Waseda メール容量を確保してください

毎年、メールボックスの容量がオーバーしているために、事務所からの重要なメールを受信できないケースが多数発生します。メールは再送信されませんので、不要なメールはこまめに削除してください。

✓登録期間を必ず守ってください

指定された登録期間を過ぎての科目登録はいかなる場合も認められません。科目登録は必ず期間内に行うようにしてください。

✓登録結果を必ず確認してください

科目登録の結果は Waseda メールに送られます。必ず結果を確認し、登録した内容と異なる場合は、至急政治経済学部事務所に相談に来てください。

✓学生証を常に携帯してください

事務所で諸手続きを行う際には、必ず学生証の提示が求められます。

目次

1. はじめに～卒業に必要な単位を確認する	P. 7
1. 【新入生対象】全学科共通の卒業必要単位数	
2. 【新入生対象】政治学科生の卒業必要単位数	
3. 【新入生対象】経済学科生の卒業必要単位数	
4. 【新入生対象】国際政治経済学科生の卒業必要単位数	
2. 【在学生対象】2023年度 科目の変更点について	P. 10
1. 新設・変更・廃止された科目について	
3. 科目登録の流れについて	P. 11
4. 履修ルールについて	P. 15
1. 登録制限単位数について	
2. オンライン授業科目の卒業算入上限単位数について	
3. 単位あたりの学修時間と履修単位数	
4. 科目の種類について	
5. 前提科目がある科目について	
6. 重複履修について	
7. 抽選について	
8. 春学期に不合格となった科目について	
9. 外国語の入門科目について	
10. 副専攻について	
11. 学科目配当表に記載のある英語講義科目について	
12. 科目区分と配当年次について	
5. 聴講料・実験実習料納入方法について	P. 24
1. 納入期間について	
2. 納入方法について	
3. 納入についての注意	
6. 登録エラーチェックシートについて	P. 26
7. 各学科の必修科目について	P. 27
1. 全学科生共通	
2. 政治学科生	
3. 経済学科生	
4. 国際政治経済学科生	
5. 2013年度以前入学者の再履修科目（専門科目）の運用について	
8. 基礎演習、アカデミックリテラシー演習について	P. 34
9. 政治学/経済学/国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、 学際領域演習について	P. 35
1. 政治学/経済学/国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、 学際領域演習とは	
2. 各演習の選考日程について（簡易版）	

1 0. 他箇所提供科目の登録について	P. 38
1. 政治経済学部以外の科目の登録について	
2. インターンシップについて	
1 1. 登録科目の取消しについて	P. 40
1. 登録科目取消しとは	
2. 取消しのできない科目	
3. 取消し方法 (Web操作方法)	
1 2. 部門変更 (卒業算入・非算入) について	P. 41
1. 他箇所科目の登録部門 (卒業算入・非算入の扱い) について	
2. 部門変更の方法 (Web操作方法)	
1 3. Web科目登録利用手順	P. 42
1 4. 参考資料	P. 47
1 5. Q&A	P. 48
1 6. 委任状	P. 51
1 7. 授業時間割作成控え	P. 52
1 8. 2023年度科目登録日程について	P. 53

..... 科目登録に関する問い合わせ先

※各事務所開室日時・開室時間は変更となる可能性があるため、大学 Web ページにて必ずご確認ください。

科目登録・履修について

3号館 10階政治経済学部事務所に遠慮なく相談してください。

【事務取扱時間】

月～金 9:00～17:00

開室時間 月～金 10:00～16:00

電話受付時間 月～金 9:00～17:00

* 授業実施日の場合、祝日も開室します。

Web 科目登録について

MyWaseda「成績照会・科目登録専用メニュー」上の「Web 科目登録の問い合わせ」フォームより問い合わせを行ってください。なお問い合わせは 24 時間受け付けますが、内容によっては回答が翌日以降になることがあります。

Waseda ID について
(パスワード再発行)

早稲田ポータルオフィス (7号館 1階) にお問い合わせください。

【開室時間】

月～金 9:00～20:00

* 授業休止期間中は 18:00 まで

土 9:00～18:00

* 授業休止期間中は閉室

政治経済学部を卒業するには、入学時に配付された『学部要項』に記載されている卒業要件を確認した上で、卒業までの履修計画を立てる必要があります。科目登録を行う上で重要な各用語についてはP. 14 で確認してください。

2023 年度入学生の卒業必要単位数は、下表の通りです。2022 年度以前の入学者は自身の学部要項や過去の科目登録手引きを参照してください。

1. 全学科共通の卒業必要単位数

1) グローバル科目部門の卒業必要単位数

部門名	科目区分		必要単位数
グローバル科目	学術的文章の作成		1単位
	外国語科目	外国語Ⅰ	12単位以上
		外国語Ⅱ	6～12単位以上*
	ジャーナリズム・メディア領域	ジャーナリズム・メディア	6単位以上
	学際領域	学術的文章の作成（必修以外）	
		日本を知るための科目	
		学際研究	
		キャリアデザイン	
		法学	
		会計学・経営学	
		自然科学	
社会科学			
人文科学			

*選択コースにより異なります。

2) 演習部門の卒業必要単位数

部門名	科目区分		必要単位数
演習	入門科目	基礎演習	3単位
	中級・基礎科目	アカデミックリテラシー演習 プレ専門演習*	4単位以上
	上級・専門科目	専門演習* 専門演習論文*	

*専門演習とは政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習を指します。

「数学基礎プラスα（金利編）」「数学基礎プラスβ（金利編）」について
<経済学科生、国際政治経済学科生対象>

本講座は、経済学科・国際政治経済学科の新入生の中で数学選択者以外の方*1 全員に、数学科目として春学期に自動登録されます。

*1 数学選択者とは、一般入試で大学入学共通テストの選択科目として数学ⅡBを選択した方（合否判定に使用したか否かは問わない）、大学入学共通テスト利用入試入学者、附属系属校で3年次に数学を履修した方のことを指します。

2. 政治学科生の卒業必要単位数

部門名	科目区分	必要単位数
政治学	現代政治	36単位以上
	比較政治	
	国際関係	
	公共政策	
	政治思想・政治史	
経済学	経済理論	8単位以上
	経済思想・経済史	
	経済政策	
	国際経済	
分析手法・方法論	実証分析	8単位以上
	ゲーム理論	
	数学	
自由選択科目		0単位以上
卒業必要単位数 計		124単位以上

◆1年次の自動登録科目（卒業算入単位数）：30～34単位

- ・学術的文章の作成（1単位、オンデマンド）
- ・基礎演習（3単位）
- ・Tutorial English A/B（計2単位）*1
- ・Academic Writing and Discussion in English α/β （計4単位）*1
- ・英語 Reading (Language, Economics, and Politics)（2単位）
- ・選択した語学（外国語Ⅱ）のⅠ科目（2～4単位）*2
- ・選択した語学（外国語Ⅱ）のⅡ科目（2～4単位）*2
- ・政治分析入門（4単位）
- ・公共哲学（政治）（2単位）
- ・ミクロ経済学入門（2単位）
- ・マクロ経済学入門（2単位）
- ・統計リテラシー α （1単位）
- ・統計リテラシー β （1単位）
- ・統計学Ⅱ（2単位）

*1: グローバルエデュケーションセンター設置科目で外国語Ⅰに含まれます。

*2: 登録科目の単位数は履修コースによって異なります。

3. 経済学科生の卒業必要単位数

部門名	科目区分	必要単位数
政治学	現代政治	8単位以上
	比較政治	
	国際関係	
	公共政策	
	政治思想・政治史	
経済学	経済理論	36単位以上
	経済思想・経済史	
	経済政策	
	国際経済	
分析手法・方法論	実証分析	10単位以上
	ゲーム理論	
	数学	
自由選択科目		0単位以上
卒業必要単位数 計		124単位以上

◆1年次の自動登録科目（卒業算入単位数）：34～40単位

- ・学術的文章の作成（1単位、オンデマンド）
- ・基礎演習（3単位）
- ・Tutorial English A/B（計2単位）*1
- ・Academic Writing and Discussion in English α/β （計4単位）*1
- ・英語 Reading (Language, Economics, and Politics)（2単位）
- ・選択した語学（外国語Ⅱ）のⅠ科目（2～4単位）*2
- ・選択した語学（外国語Ⅱ）のⅡ科目（2～4単位）*2
- ・政治分析入門（4単位）
- ・公共哲学（政治）（2単位）
- ・ミクロ経済学入門（2単位）
- ・マクロ経済学入門（2単位）
- ・統計リテラシー α （1単位）
- ・統計リテラシー β （1単位）
- ・統計学Ⅱ（2単位）
- ・経済数学入門（2単位）
- ・数学基礎プラス α （金利編）（1単位、オンデマンド）*3
- ・数学基礎プラス β （金利編）（1単位、オンデマンド）*3
- ・ゲーム理論入門（2単位）

*1: グローバルエデュケーションセンター設置科目で外国語Ⅰに含まれます。

*2: 登録科目の単位数は履修コースによって異なります。

*3: 数学選択者以外は自動登録されます。

4. 国際政治経済学科生の卒業必要単位数

部門名	科目区分	必要単位数
政治学	現代政治	22単位以上
	比較政治	
	国際関係	
	公共政策	
	政治思想・政治史	
経済学	経済理論	22単位以上
	経済思想・経済史	
	経済政策	
	国際経済	
分析手法・方法論	実証分析	10単位以上
	ゲーム理論	
	数学	
自由選択科目		0単位以上
卒業必要単位数 計		124単位以上

◆1年次の自動登録科目（卒業算入単位数）：36～42単位*4

- ・学術的文章の作成（1単位、オンデマンド）
 - ・基礎演習（3単位）
 - ・Tutorial English A/B（計2単位）*1
 - ・Academic Writing and Discussion in English α/β （計4単位）*1
 - ・英語 Reading (Language, Economics, and Politics)（2単位）
 - ・選択した語学（外国語Ⅱ）のⅠ科目（2～4単位）*2
 - ・選択した語学（外国語Ⅱ）のⅡ科目（2～4単位）*2
 - ・政治分析入門（4単位）
 - ・国際関係論入門（2単位）
 - ・公共哲学（政治）（2単位）
 - ・ミクロ経済学入門（2単位）
 - ・マクロ経済学入門（2単位）
 - ・統計リテラシー α （1単位）
 - ・統計リテラシー β （1単位）
 - ・統計学Ⅱ（2単位）
 - ・経済数学入門（2単位）
 - ・数学基礎プラス α （金利編）（1単位、オンデマンド）*3
 - ・数学基礎プラス β （金利編）（1単位、オンデマンド）*3
 - ・ゲーム理論入門（2単位）
- *1: グローバルエデュケーションセンター設置科目で外国語Ⅰに含まれます。
- *2: 登録科目の単位数は履修コースによって異なります。
- *3: 数学選択者以外は自動登録されます。
- *4: 年間登録上限単位数は40単位ですが、数学非選択者で外国語Ⅱにおいてインテンシブコースを選択した場合、例外的に42単位となります。

1. 新設・変更・廃止された科目について

変更点については Web サイトをご確認ください。

政治経済学部 Web ページ

> 在学生の方へ

> 授業・休講・補講・教室変更

> 時間割・教室・教員

> 時間割

> 学科目配当表

※入学年度に応じて参照するリストが異なります。

春学期登録（日程の詳細は手引き裏表紙を確認してください）

【在学生対象】自動登録科目の確認

自動登録科目は、Web 履修画面上（MyWaseda 「成績照会・科目登録専用」からログイン）で発表します。登録される科目は、学科・学年・選択外国語などによって異なります。本来履修すべき科目が登録されていない場合は、至急政治経済学部事務所までお問い合わせください。**なお、再履修科目については英語 Reading、基礎演習、イタリア語、朝鮮語を除き、原則自動登録がされません。必ず各自で確認の上、Web 科目登録を行なってください。**

【在学生対象】先行登録

Web から申請を行なってください。対象科目は、「英語 Theme-Based Studies 科目（English Seminars または English Language Courses）」、「アカデミックリテラシー演習（オープン科目は除く）」です。

先行登録の結果は、Waseda メールへ送信する「登録結果通知メール」で発表します。

申請した科目の結果（決定・エラー・選外など）を必ず確認し、1次登録に進んでください。



Web 科目登録システムには、申請する科目を決めてからログインしてください。

【先行登録対象者・対象科目】

対象者	対象科目
新2年生以上全員	英語 Theme-Based Studies 科目
新2年生以上全員	アカデミックリテラシー演習（オープン科目は除く）



・「英語 Theme-Based Studies 科目」、「アカデミックリテラシー演習」はそれぞれ第1希望～第3希望まで選択することができます。決定する科目はそれぞれ【1科目のみ】です。また、第1希望のみ（または第2希望まで）の申請も可能です。

※特に英語 TOEFL-ITP[®]高得点者の方で（詳細は外国語履修の手引き参照。対象者には別途通知されます）、「アカデミックリテラシー演習」の英語開講科目を「英語 Theme-Based Studies 科目」として代替する場合でも、その科目に対し設定する希望順位は「アカデミックリテラシー演習」の希望順位としてみなされます。すなわち、「アカデミックリテラシー演習」が先行登録で2科目決定することはありません。

・申請状況によっては、**抽選となる場合もあります**。選外となってしまった場合は、1次登録から定員に余裕のあるクラスを再度申請してください。

【新入生対象】英語クラス分け試験・学科別ガイダンス

TOEFL-ITP[®]の結果により、必修科目の『英語 Writing (Academic Writing and Discussion in English α/β)』、『英語 Reading (Language, Economics, and Politics)』のクラス分けが行なわれます（詳細は『Foreign Language Course Registration Guide』参照）。また、2023年11月のTOEFL-ITP[®]受験も必須のため注意してください。

新入生ガイダンスでは、各学科の卒業要件・カリキュラムなどについて説明しますので必ず出席してください。

【新入生対象】自動登録科目の確認

MyWaseda の Web 履修画面上にて、自動登録科目を確認してください。自動登録科目とは、必修科目などクラス・時間割・担当教員などがあらかじめ登録されている科目を指し、変更は一切できません。

また、Waseda ID を取得していないと確認できません。

【在学生対象】1次登録（Web登録）

履修計画に基づいて、Webから申請を行なってください。1次登録では政治経済学部設置の春学期科目のほか、他箇所が設置する全学オープン科目、教職等資格関連科目などを申請することができます。



Web登録の方法については、P. 42以降を参照してください。
Web科目登録システムは、申請する科目を決めてからログインしてください。

【新入生対象】1次登録（Web登録）

履修計画に基づいて、Webから申請を行なってください。1次登録では政治経済学部設置の春学期科目のほか、他箇所が設置する全学オープン科目、教職等資格関連科目などを申請することができます。



Web登録の方法については、P. 42以降を参照してください。
Web科目登録システムは、申請する科目を決めてからログインしてください。

1次登録の結果は、Wasedaメールへ送信する「登録結果通知メール」で発表します。
申請した科目の結果（決定・エラー・選外など）を必ず確認し、必要に応じて2次登録に進んでください。

【全学年対象】2次登録（希望者のみ・Web登録）

1次登録同様、Webから申請を行なってください。1次登録の結果、登録エラーや選外により登録されなかった科目がある、または決定科目が登録制限単位数を満たしていない場合等には、2次登録で申請することができます。

2次登録では、定員に余裕のある政治経済学部設置科目、教育学部設置の資格関連科目、グローバルエデュケーションセンター（GEC）設置科目などが申請できます。政治経済学部設置科目については、募集を締め切った科目はWeb登録画面で科目を検索することができませんので、政治経済学部Webサイトで発表する「余裕定員表」を確認してください。

2次登録の結果は、Wasedaメールへ送信する「登録結果通知メール」で発表します。
申請した科目の結果（決定・エラー・選外など）を必ず確認し、必要に応じて3次登録に進んでください。



2次登録までに申請した科目の中で、実験実習料（聴講料）の納入が必要な科目が「決定」になった方は、P. 24を参考の上、納入期日までに必ず納入を行なってください。
実験実習料（聴講料）の納入方法、期日について、十分注意してください。

【全学年対象】3次登録・登録科目の取消し・部門変更申請期間（希望者のみ・Web登録）

2次登録の結果、登録エラーや選外により登録されなかった科目がある、または決定科目が登録制限単位数に達していない場合等には、3次登録で申請することができます。



3次登録申請期間前に授業は開始しますが、まだ登録が「決定していない科目」でも、申請予定科目の授業には出席してください。

3次登録では、政治経済学部設置科目で2次登録終了以降、定員に余裕のある科目と他学部提供科目を申請することができます。政治経済学部設置科目については、政治経済学部Webサイトで発表する「余裕定員表」を確認してください。

3次登録の結果は、Wasedaメールへ送信する「登録結果通知メール」で発表します。登録が決定となった科目を再度確認してください。「登録科目の取消し」は初回授業後に講義内容が自分の意図に合わないなどの理由で科目を取消するための手続きです。

「部門変更」とは、登録が「決定」となった他箇所科目を「自由選択科目部門」などの卒業算入単位として部門を変更する手続きです。「登録科目の取消し」、「部門変更」、いずれの場合も、手続き上のルールがありますので必ず詳細を P. 40～41 で確認してください。



3次登録で実験実習料（聴講料）の納入が必要な科目が「決定」になった方は、P. 24 を参考の上、納入期日までに必ず納入を行なってください。
実験実習料（聴講料）の納入方法、期日について、十分注意してください。

最終登録結果発表（全員必ず確認してください）

最終登録結果で春学期の授業計画が確定します。最終的に登録が決定となった科目を再度確認してください。

秋学期登録

先行登録・1次登録・2次登録・3次登録（Web登録）

春学期登録と同様、秋学期先行登録・1次・2次・3次登録を実施します。政治経済学部設置秋学期科目のほか、全学オープン科目、他学部提供科目、教職等資格関連科目などを登録することができます。

受付期間等のスケジュールは P. 54 を参照してください。

用語解説

用語	説明
MyWaseda	学校行事・休講情報など学生生活に関する様々な情報を掲載しているポータルサイト。科目登録、成績照会、Web メールなどでも利用する。
Waseda Moodle	本学で使用されている LMS (Learning Management System)。小テストやレポート提出など、LMS を活用して授業が展開されることも多いため、担当教員の指示に注意すること。
エラー	学部の定めたルールに反して科目を申請した場合に、申請不可となる状態。詳細は P. 26 以降参照。
授業方法区分	各授業の授業方法が対面か、オンデマンドなのか、リアルタイム配信なのかを示す区分。各授業方法区分の定義、各授業の授業方法区分は Web シラバス検索で確認することができる。
ゼミ	ゼミナールの略。少人数で交流・発表会などを行う授業。政治経済学部では専門演習のことを指す。
専門演習	3, 4 年配当の政治学演習 I, II, III, IV、経済学演習 I, II, III, IV、国際政治経済学演習 I, II, III, IV、ジャーナリズム・メディア演習 I, II, III, IV、学際領域演習 I, II, III, IV の総称。
プレ演習	専門演習の選考に合格をすると自動登録される冬クォーター科目。詳細は P. 35~36 を参照。
夏季集中 (冬季集中、春季集中)	夏休み (または冬休み、春休み) 期間に集中的に授業を行なう科目の学期名称。これらの科目は特定の曜日時限の設定がないため、他の通常学期中開講科目との曜日時限重複は、履修者自身が申請前に確認する必要があります。シラバスに記載の開講日時をよく確認の上申請ください。
クォーター科目	春学期/秋学期を、前半 (春クォーター、秋クォーター) / 後半 (夏クォーター、冬クォーター) に分けて、週 2 回もしくは週 1 回で授業を行なう科目。
自動登録科目	必修科目などクラス・時間割・担当教員などがあらかじめ決められており、登録されている科目。
学科目配当表	科目の情報 (曜日・時限・単位等) が掲載された冊子。授業の詳細は Web シラバスを参照してください。
再履修	不合格となった科目を翌学期以降に再度申請し、履修すること。必修科目の場合は、必ず再履修する必要がある。 なお、再履修科目 (英語 Reading、基礎演習、イタリア語、朝鮮語を除く) は自動登録されないため、自身で科目登録を行なう必要がある。
実験実習料 (聴講料)	全学オープン科目等、一部科目に発生する受講 (登録) にあたって必要となる実習料。期限までに納入しなかった場合、決定科目の履修が認められないだけでなく、その後の科目登録において抽選の優先順位が下がることがある。 なお、新入生の自動登録された「Tutorial English」, 「Academic Writing and Discussion in English」の聴講料は入学時に実験実習料として学費に含まれているため、別途納入の必要はない。納入方法については、P. 24 を要確認。
選外	申請者がクラス定員を上回り、抽選の結果、申請した科目が不可となり履修ができない状態。
前提科目	ある科目を履修するために前の学期までにあらかじめ単位を取得しておく必要のある科目。
卒業算入単位	「卒業するために必要な単位」として算入される単位。
卒業非算入単位	「卒業するために必要な単位」として算入されない単位 (=GPA の算出対象にはならない)。
学部提供全学オープン科目	各学部が他箇所学生に対してオープンにしている科目のこと。1 次登録時に登録可能。
他学部提供科目	2 次登録終了後に定員に余裕のある他学部の科目のこと。
他箇所	他学部、他研究科、各センターなど政治経済学部以外の機関の呼称。例：法学部、グローバルエデュケーションセンターなど
定員	科目ごとに履修可能な上限数。科目の性質や教室の大きさにより決まっている。
抽選	科目登録において、定員を超えてしまった場合にコンピューターにより実施される。
登録結果通知メール	科目登録手続後に送信する各登録における「登録結果内容」が記載されたメール。 (科目登録を行わなかった学生には送信されない)
登録制限単位数	各年度、部門別に定められている登録可能な単位数の上限。
配当年次	P. 23 を参照。
必修科目	卒業するために必ず単位を修得しなければならない科目。
副専攻	特定の学問領域の科目を履修することで、主専攻 (政治学・経済学・国際政治経済学) 以外の分野の学問を修めるための制度。P. 22 参照。
余裕定員表	登録可能な科目および科目ごとの残定員数の一覧表。政治経済学部 Web サイトで確認可能。

1. 登録制限単位数について

1年間に「卒業算入単位」として科目登録できるのは40単位までです。例えば卒業算入単位として春学期に30単位登録し、そのうちの20単位しか単位が取得できなかった場合でも、秋学期に登録できる卒業算入単位の上限は10単位です。

$$40 \text{ 単位} - \text{春学期に登録した卒業算入単位数} = \text{秋学期に登録可能な卒業算入単位数}$$

40単位以上の履修を希望する場合は、卒業非算入単位の「卒業非算入科目」として登録ができます。

2. オンライン授業科目の卒業算入上限単位数について

卒業までにオンライン授業科目の単位を「卒業算入単位」として取得できるのは60単位までです。オンライン授業科目で卒業算入単位として60単位を超えて取得した場合、超過分の単位は卒業算入単位として登録していたとしても算入出来ませんので十分注意してください。なお、2020年度・2021年度に新型コロナウイルスの影響でオンライン化された科目については、「対面授業」として取り扱われ、この60単位上限には含まれません。

2022年度より授業方法区分が細分化されています。各授業方法区分の科目の単位の取り扱いと、2021年度以前の各授業方法区分の取り扱いについて、Webシラバス検索画面に掲載されていますので詳細はそちらをご確認ください。

Webシラバス検索画面：<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>

※右の二次元コードからもアクセス可能



3. 単位あたりの学修時間と履修単位数

卒業非算入単位も含めて、年間登録単位数は基本的に50単位未満に抑えてください。

本学の各授業科目の単位数は、学則により、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。授業時間数は、授業方法に応じて、以下の表のとおり定められており、毎週1コマで14週実施される授業時間数を本学では30時間とみなしています（7週の場合は15時間）。

種別	1単位あたりに必要となる授業時間数
講義・演習	15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間数
実験、実習および実技	30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間数

そのため、2単位科目の場合、90時間に相当する内容の学修が必要となり、例えば講義科目（毎週1コマを14週）で2単位を修得するためには、授業時間数である30時間に加え、授業時間以外に約60時間に相当する内容の学修を行う必要があります。したがって、14週の授業に対して毎回概ね4時間程度の内容に相当する授業時間外の学修（予習・復習等）が必要になります。

このように、授業時間外にも必要な学修時間を確保する必要があることを踏まえ、年間登録単位数は基本的に50単位未満に抑え、無理のない学修計画を立ててください。

4. 科目の種類について

科目名には「I」や「A」などの記号が含まれていることがあります。これらにはそれぞれ下表のような意味がありますので、科目登録の際は十分に注意してください。また、必ず『学科目配当表』や『Web シラバス』などもあわせて参照してください。

記号	特徴と登録の注意事項		
「I・II」の科目 と 「A・B」の科目	1) 科目のAとBについては、講義内容の異なる科目であるため、それぞれを単独に履修することができる。 2) 科目のIとIIについては、内容が連動している科目であるため、I→IIの順に履修することが推奨されるが、科目登録上の前提条件となっていないため、Iの単位を修得していなくてもIIを履修することができる。 ※外国語II科目および専門演習については、IをIIの前提科目としているため、IIを履修するには原則としてIの単位修得が必須となる。また、外国語II科目についてはこのI・IIの前提に加えて、到達度をふまえた初級→中級→外国語実践演習の履修順が設定される。		
記号のない科目	Semester 科目	週1回科目	1 Semesterに14回授業を実施する科目です。
		週2回科目	週2回授業を実施する科目です。1 Semesterに28回授業を実施し科目が完結します。
	Quarter 科目	Semesterの前半週2回または週1回科目	Semesterの前半または後半に、週2回または週1回授業を実施する科目です。それぞれ計14回または計7回で科目が完結します。
		Semesterの後半週2回または週1回科目	



注：他箇所（政治経済学部以外）設置の科目については、各箇所の履修ルールに従って登録してください。

5. 前提科目がある科目について

科目によっては、前提となる科目の単位を取得していないと履修できない科目があります。

- ①外国語II科目は、履修している語学の単位を取得していないと上位科目を履修できません。詳細は『Foreign Language Courses Registration Guide』を参照してください。
- ②「ミクロ経済学A」の履修には「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学A」の履修には「マクロ経済学入門」の単位取得が必須です。
- ③専門演習にはいくつかの前提科目が設けられています。P.35～を参照してください。

6. 重複履修について

同一名称科目を同一学期に重複して履修することはできません（クラスが異なる場合でも同様）。また、前学期までに単位を取得した科目も、同一名称科目は登録できません（クラスが異なる場合でも同様）。

例外的に登録が可能な同一名称（総称）科目

以下の科目はクラス名称や指導テーマが異なる場合に限り、複数の科目を登録できます。

科目名	備考
総合講座、寄附講座、提携講座	
政治学研究、経済学研究、国際政治経済研究	国際政治経済研究は2018年度以前入学生のみ履修可能。
地域文化研究/Area and Cultural Studies	例：Area and Cultural Studies (Europe)と地域文化研究（中欧）は重複履修可能。
地域研究	
ジャーナリズム研究	2008年度までに『政治学研究』を担当していた教員の単位を取得した場合は、同じ担当教員のクラスを登録できません。
キャリアデザインワークショップ	
応用計量経済学	
上級計量経済学	

科目名が異なっても重複履修できない科目

科目名	備考
法学Aと法学A（憲法を含む）	法学Aと法学A（憲法を含む）は重複して登録することができません。
法学Bと法学B（憲法を含む）	法学Bと法学B（憲法を含む）は重複して登録することができません。

英語講義科目で重複履修ができない科目

以下の表のとおり、日本語講義科目と英語講義科目において、同内容の講義が提供されている科目は、日本語・英語のいずれか片方をすでに登録/単位修得している場合、それに対応する科目は原則履修することはできません。例えば、「外国文学」の単位をすでに取得している場合は、「World Literature」は履修できません。履修を希望する場合、卒業非算入科目として登録が可能ですが、**2次登録期間終了**までに右の二次元コードの申請フォームで手続きが必要となります。なお、3次登録で余裕定員がある場合にのみ登録は受理されます。



日英重複履修
申請フォーム

※同じ行に記載されている科目が同じ科目という扱い。（）内の数字は単位数です。日英で単位数が異なる場合があります。

日本語プログラム科目名	英語プログラム科目名
外国文学 (2)	World Literature (2)
芸術論 (2)	Drama and Society (2)
政治分析入門 (4)	Introduction to Political Analysis (4)
現代政治分析 (4)	Japanese Politics (4)
政治コミュニケーション (2)	Political Communication (2)
比較政治経済分析 (2)	Comparative Political Economy (2)
政治行動論 (2)	Political Behavior (2)
政治テキスト分析 (2)	Political Text Analysis (2)
政治制度論 (2)	Political Institutions (2)

日本語プログラム科目名	英語プログラム科目名
比較政治学 (4)	Comparative Politics (4)
東アジアの比較政治 (2)	Comparative Politics of East Asia (2)
西欧諸国の比較政治 (2)	Comparative Politics of Western Europe (2)
比較政治理論 (2)	Theories in Comparative Politics (2)
比較民主化論 (2)	Comparative Democratization (2)
中国政治 (2)	Chinese Politics in Chinese (2)
国際関係論入門 (2)	Introduction to International Relations (2)
国際政治学 (4)	International Politics (4)
国際関係史 I (2)	International History I (2)
国際機構論 (2)	International Organization (2)
国際社会関係論 (2)	Transnational Relations (2)
日本外交論 (2)	International Relations of Japan (2)
国際政治経済学 (2)	International Political Economy (2)
国際関係史 II (2)	International History II (2)
地域統合論 (2)	Regional Integration (2)
国際法制度論 (2)	International Law and Organization (2)
公共政策 (4)	Public Policy (4)
行政学 (4)	Public Administration (2)
自治体政策 (2)	Local Government I (2)
国際行政学 (2)	International Public Administration (2)
地方自治制度 (2)	Local Government II (2)
比較公共政策 (2)	Comparative Public Policy (2)
NPO/NGO論 (2)	NPOs and NGOs (2)
公共哲学(政治) (2)	Public Philosophy (Political Perspectives) (2)
政治理論史 (4)	History of Political Thought (4)
憲法 (4)	Japanese Constitutional Law (2)
日本政治史 (4)	Japanese Political History (2)
西洋政治史 (4)	Western Political History (2)
比較憲法論 (2)	Constitutionalism (2)
現代政治理論 I (2)	Contemporary Political Theory I (2)
現代政治理論 II (2)	Contemporary Political Theory II (2)
日本政治思想史 (4)	Japanese Political Thought A (2)
	Japanese Political Thought B (2)
政治メディア史 (2)	History of Media and Politics (2)
ミクロ経済学入門 (2)	Introduction to Microeconomics (2)
マクロ経済学入門 (2)	Introduction to Macroeconomics (2)
ミクロ経済学A (2)	Microeconomics A (2)
ミクロ経済学B (2)	Microeconomics B (2)
マクロ経済学A (2)	Macroeconomics A (2)
マクロ経済学B (2)	Macroeconomics B (2)

日本語プログラム科目名	英語プログラム科目名
日本経済論 (2)	Japanese Economy (2)
上級ミクロ経済学A (2)	Advanced Microeconomics A (2)
上級ミクロ経済学B (2)	Advanced Microeconomics B (2)
上級マクロ経済学A (2)	Advanced Macroeconomics A (2)
上級マクロ経済学B (2)	Advanced Macroeconomics B (2)
上級日本経済論 (2)	Advanced Japanese Economy (2)
社会評価論 (2)	Welfare Economics (2)
厚生経済学 (2)	Welfare Economics (2)
経済史入門A (2)	Global Economic History (Introductory) (2)
経済史入門B (2)	Japanese Economic History (Introductory) (2)
公共哲学(経済) (2)	Public Philosophy (Economic Perspectives) (2)
日本経済史 (4)	Japanese Economic History (Intermediate) (4)
グローバル経済史 (4)	Global Economics History (Intermediate) (4)
経済学史 I (2)	History of Economic Thought I (2)
比較経済制度分析 (2)	Comparative Institutional Analysis (2)
経済学史 II (2)	History of Economic Thought II (2)
経済政策 (2)	Economic Policy (2)
金融論 I (2)	Money and Banking I (2)
財政学 A (2)	Public Finance (2)
財政学 B (2)	
労働経済学 I (2)	Labor Economics I (2)
法と経済学 (2)	Law and Economics (2)
産業組織論 (2)	Industrial Organization (2)
公共選択論 (2)	Public Choice (2)
ファイナンス (2)	Finance (2)
金融論 II (2)	Money and Banking II (2)
労働経済学 II (2)	Labor Economics II (2)
人的資源管理論 (2)	Economics of Human Resource Management (2)
産業エコロジー (2)	Industrial Ecology (2)
人事経済学 (2)	Personnel Economics (2)
公共経済学 (2)	Public Economics (2)
政治経済学 (2)	Political Economics (2)
地方財政論 (2)	Local Public Finance (2)
社会保障論 (2)	Social Security (2)
医療経済学 (2)	Health Economics (2)
環境経済学 (2)	Environmental Economics (2)
教育経済学 (2)	Education Economics (2)
資源・食料経済学 (2)	Economics of Resources and Food (2)
人口経済学 (2)	Population Economics (2)
国際経済学 (2)	International Economics (2)

日本語プログラム科目名	英語プログラム科目名
開発経済学Ⅰ(2)	Development Economics I (2)
アジア経済学(2)	Asian Economics (2)
国際貿易論(2)	International Trade (2)
国際マクロ経済学(2)	International Macroeconomics (2)
空間経済学(2)	Spatial Economics (2)
開発経済学Ⅱ(2)	Development Economics II (2)
中国経済論(2)	Chinese Economy (2)
開発と環境の経済学(2)	Economics of Development and Environment (2)
統計学Ⅰ(2) ※2021年度末で廃止	Statistics I (2)
統計リテラシー α (1) ※GEO設置科目	Statistics I (2)
統計リテラシー β (1) ※GEO設置科目	
統計学Ⅱ(2)	Statistics II (2)
計量経済学Ⅰ(2)	Econometrics I (2)
計量経済学Ⅱ(2)	Econometrics II (2)
政治分析方法の基礎(2)	Fundamentals of Political Science Research (2)
計量分析(政治)(2)	Quantitative Analysis (2)
社会調査(2)	Survey Research (2)
応用計量経済学(開発経済学)(2)	Applied Econometrics (Development Economics) (2)
応用計量経済学(R言語を用いた計量経済学・データ分析)(2)	Applied Econometrics (Econometrics and Data Analysis using R) (2)
上級計量経済学(横断面・パネルデータ分析)(2)	Advanced Econometrics (Cross-Section and Panel Data Analysis) (2)
上級計量経済学(時系列分析)(2)	Advanced Econometrics (Time Series Analysis) (2)
ゲーム理論入門(2)	Introduction to Game Theory (2)
ゲーム理論(4)	Game Theory I (2)
	Game Theory II (2)
実験経済学Ⅰ(2)	Experimental Economics I (2)
実験経済学Ⅱ(2)	Experimental Economics II (2)
行動経済学(2)	Behavioral Economics (2)
上級ゲーム理論(2)	Advanced Game Theory (2)
経済数学入門(2)	Introduction to Mathematical Analysis B (Calculus) (2)
線形代数入門(2)	Introduction to Mathematical Analysis A (Linear Algebra) (2)
解析学(多変数解析)(2)	Calculus (Multivariable Calculus) (2)
数理統計学(2)	Mathematical Statistics (2)
経済数学(2)	Mathematical Economics (2)
上級線形代数(2)	Advanced Linear Algebra (2)
上級解析学(2)	Advanced Calculus (2)
ネットワーク分析(2)	Network Analysis (2)

7. 抽選について

申請者を集計し、**希望者が定員を上回る科目については、抽選**を行います。抽選に漏れた場合には、選外となりその科目は受講できません。昨年度の「選外者数が10名以上発生した科目の一覧」については、下表を参照してください（先行登録の選外数は集計していません。1次登録にて発生した選外数を記載しています）。

選外者数が10名以上発生した科目の一覧（2022年度）

科目名	選外者数	科目名	選外者数
Linear Algebra A O 2	10名以上	Introduction to Java Programming O 1	20名以上
Intermediate Seminar (Financial Technology) O 1	10名以上	English Language Course (Business English) O 7	20名以上
Intermediate Seminar (Financial Mathematics) O 1	10名以上	経済数学入門 O 1	20名以上
Calculus A O 2	10名以上	経済史入門B O 2	30名以上
アカデミックリテラシー演習（社会科学のための数学III） O 1	10名以上	Introduction to C Programming O 1	30名以上
NPOs and NGOs O 1	10名以上	Introduction to Probability and Statistics O 2	30名以上
現代政治分析 O 1	10名以上	アカデミックリテラシー演習（福祉・成長ミックスの比較政治分析） O 1	30名以上
計量分析（政治） O 3	10名以上	Introduction to Probability and Statistics O 1	40名以上
Intermediate Seminar (Corporate Finance) O 1	10名以上	経済史入門A O 2	40名以上
Linear Algebra A O 1	10名以上	いなば食品株式会社寄附講座 企業の実存意義と長期ビジョン O 1	50名以上
Calculus B O 1	10名以上	経済政策 O 1	50名以上
English Language Course (Global Issues) O 6	10名以上	自治体政策 O 1	50名以上
政治テキスト分析 O 1	10名以上	線形代数 O 2	60名以上
アカデミックリテラシー演習（言葉が大事：英訳された日本のニュース、政策と研究） O 1	10名以上	国際政治学 O 1	80名以上
Introduction to C Programming O 2	10名以上	ゲーム理論入門 O 2	100名以上
Advanced Writing in Political Science and Economics O 2	10名以上	キャリアデザインワークショップ（ベンチャービジネスの創り方・投資の仕方）	100名以上
Intermediate Seminar (Words matter: Japan's news, policies and research in English translation) O 1	20名以上	マクロ経済学A O 1	100名以上
政治分析入門 O 1	20名以上	日本経済史の諸問題B O 1	100名以上
Calculus A O 1	20名以上	ミクロ経済学A O 2	150名以上
報道現場論 O 1	20名以上	日本経済論 O 1	150名以上
English Language Course (Global Issues) 1 8	20名以上	日本思想 O 1	150名以上
English Language Course (News English) O 5	20名以上	国際政治経済学 O 1	200名以上
Intermediate Seminar (Political Ideologies: Left, Right, and Center) O 1	20名以上	社会心理学 O 1	200名以上
ジェンダー論 O 1	20名以上	哲学 O 1	300名以上

※科目名は2022年度の科目名です。休講・廃止・名称変更になっている科目については、別途政治経済学部Webサイトをご確認ください。

8. 春学期に不合格となった科目について

春学期に不合格となった以下の科目については、秋学期に同一科目がある場合、再履修することができます。例えば、春学期に登録した「マイクロ経済学A 01」が不可となっても、秋学期に「マイクロ経済学A 03」を改めて登録することが可能です。ただし、1年次に自動登録される以下の科目は、履修機会の公平性の観点から、同一年度の再履修はできません。不合格となった場合は、翌年度、各自で申請してください。

対象科目：政治分析入門、公共哲学(政治)、経済数学入門

また、年間登録制限単位数 40 単位を超えて登録することはできませんので注意してください（詳細は P. 15 参照）。

◆その他 1 年春学期必修科目と不合格になった場合の登録方法について

対象者	科目名	登録方法
全学科共通	英語 Writing/Reading (2018 年度以降入学者) 英語 II (2017 年度以前の入学者)	既に受講者が決定しているため、秋学期には登録できません。来年度自動登録がされます。ただし、英語 Writing 科目については自動登録されませんので、各自で申請が必要となります。
	外国語 II	秋学期に再履修クラスが開講している科目については各自で申請してください。開講していない場合は、来年度各自で申請してください。
	基礎演習	秋学期に自動登録されます。基礎演習は 3 単位です。この自動登録で、場合により年間の登録卒業算入単位数が 40 単位を超過することがあります。
	学術的文章の作成	秋学期のクラスを各自で申請してください。その際には必ず 2018 年度以前入学者は「導入科目」科目区分で、2019 年度以降入学者は「学術的文章の作成」科目区分で申請してください。
	統計リテラシー α / 統計リテラシー β	1 年次秋学期に限り、再履修の場合でも自動登録されます。なお、秋学期の統計学 II は取り消されます。

9. 外国語の入門科目について

2 年生以上の学生で第 3 の外国語として新たに外国語を履修したい方向けに、各外国語に「入門クラス」を用意しています。興味のある方は、積極的に履修してください。なお、自身の外国語 II と同一言語の外国語 II 「入門科目」は、履修することができません。例えば、外国語 II で仏語を選択した方は、「仏語(初級) I 入門」を履修できません。

10. 副専攻について

政治経済学部生が対象となる副専攻は、以下の 2 つです。

① 政治経済学部副専攻

それぞれの学問領域に定められた科目の単位取得の要件を満たし、所定の申請を行なうことで、学位記授与と同時に副専攻修了証が与えられます。詳細については学部 Web サイトで確認してください。登録する科目区分に関わらず（卒業非算入を含む）、単位を取得すれば各要件を満たすことが可能です。

② グローバルエデュケーションセンター副専攻

詳細はグローバルエデュケーションセンター発行の『全学副専攻履修ガイド（全学オープン科目履修ガイド内）』を参照してください。



政治経済学部
Web サイト
政治経済学部副専攻制度

11. 学科目配当表に記載のある英語講義科目について

政治経済学部では、外国語科目部門以外にも、普段の授業を英語で講義を行なう科目を多数開講しています。英語講義科目の一覧は「学科目配当表」にて確認することができます。単位を取得した場合、成績証明書（和文）に当該科目が英字名称で記載されます（一部科目を除く）。

日本語講義科目と英語講義科目において、同内容の講義が提供されている場合、両者を重複して履修することはできませんが（ただし、卒業非算入科目として履修は可能 ※P. 17 参照）、最初に修得した科目は卒業算入科目として必要な科目区分を満たすことができますので、ぜひ積極的に受講してください。

12. 科目区分と配当年次について

政治経済学部の科目は入門科目、中級・基礎科目、上級・専門科目に分かれます。入門科目は1年次、中級・基礎科目は2年次以降、上級・専門科目は3年次以降に履修することを目安とし、各自の学習進度に合わせ、履修計画を立ててください。

Web シラバスでは各科目の配当年次が示されていますが、政治経済学部設置科目については、これは目安であり、自身の年次よりも上の配当年次の科目も履修可能です。

一方で、他箇所提供科目および一部の政治経済学部設置科目の履修においては、配当年次よりも下の学年の学生は履修ができませんので注意してください（例：2年以上の科目は2年生以上の場合履修可、1年生は履修不可）。例外となる政治経済学部設置科目は、それぞれのシラバスにその旨記載がありますので、ご確認ください。

履修にあたり、聴講料・実験実習料が必要な科目については、所定の期間内に納入をする必要があります。

1. 納入期間について

登録学期	納入対象科目	納入期間
春学期登録	1次登録決定科目で決定した 「Tutorial English」のみ	4月6日（木） ～11日（火） 23：59
	上記以外の0次～3次登録決定科目	4月25日（火） ～5月1日（月） 23：59
秋学期登録	1次登録決定科目で決定した 「Tutorial English」のみ	9月28日（木） ～10月3日（火） 23：59
	上記以外の0次～3次登録決定科目	10月18日（水） ～24日（火） 23：59

※上記期間外の納入は一切受け付けられません。

※なお、新入生の自動登録された「Tutorial English A/B」および「Academic Writing and Discussion in English」の聴講料は学費等に含まれているため、別途納入の必要はありません。

2. 納入方法について

科目の登録が決定したら、以下の方法で納入を完了させてください。

①納入案内メールの確認

納入期間の初日に、Waseda メールアドレス宛に**納入案内メール**が届きます。

メールには、納入にあたり必要な情報が記載されていますので、必ず確認をしてください。

<納入案内メール>

差出人：fee-payment@list.waseda.jp

件名：【重要】2023年度●学期登録 聴講料・実験実習料の納入について

本文：【納入金額（合計）・納入期限・納入方法選択画面のURL・注意事項】などが記載

※Wasedaメールの受信ボックス容量が一杯の場合、メールを受信することができません。事前に容量を確認してください。

②納入方法の選択・確定

納入方法は以下の3つから選択できます。メール本文中の URL をクリックし、納入方法選択画面から納入方法を1つ選択してください。一度確定した納入方法を変更することはできませんのでご注意ください。

納入方法	説明	備考・注意
コンビニエンスストア (受付番号) 決済	納入方法選択画面より支払用番号を発行し、コンビニ店舗で納入する方法 【詳細ページ】 http://waseda.box.com/v/waseda-feepayment (右の二次元コードからアクセス可)	<ul style="list-style-type: none"> Web 上で納入先のコンビニを選択する必要あり(番号発行後のコンビニ変更不可)。 基本的にクレジットカードでの納入不可。 30万円を超える納入不可。
ペイジー決済	納入方法選択画面で支払用番号を発行し、各金融機関のインターネットバンキングまたは ATM を利用して納入する方法 【詳細ページ (利用可能な金融機関など)】 http://www.pay-easy.jp/howto/index.html (右の二次元コードからアクセス可)	<ul style="list-style-type: none"> 納入金額が10万円を超える場合、金融機関の ATM は利用不可(インターネットバンキングは可)。 コンビニ設置の ATM は不可。
クレジットカード決済	納入方法選択画面でクレジットカード情報を入力して納入する方法	<ul style="list-style-type: none"> VISA・MasterCard のみ対応。その他のブランド不可。 分割・リボ払い不可。 決済不可の場合は、納入方法選択画面に戻る。

③納入手順の確認・納入完了

納入方法の確定後、Waseda メールアドレス宛に**納入手順案内メール**が届きます。

その手順にしたがって、期限までに納入を完了すると、納入完了通知メールが届きます。

※「クレジットカード決済」選択者は、②で納入方法が確定した時点で決済完了となり、納入完了通知メールが届きます(納入手順案内メールは届きません)。

3. 納入についての注意

- ・期間外の納入はいかなる理由があっても認められません(期限間際に納入を試みたが、完了しなかった場合も含む)。未納の場合、決定科目の履修が認められないばかりか、その後の科目登録において抽選の順位が下がることがあります。なお、未納により決定科目の履修が認められなくなった場合でも、追加登録の機会はありません。
- ・聴講料・実験実習料は納入案内メールに記載された合計金額をすべて納入してください。一部の科目の聴講料・実験実習料のみ納入することはできません。また、納入後の返金もできません。
- ・納入方法の確定後は、別の方法に変更できません。
- ・クレジットカード決済を利用する際は、カードの利用限度額や有効期限に注意してください。
- ・2016年度までは大学生協店舗にて納入を行なうルールでしたが、大学生協店舗で納入を行なうことはできません。

科目登録では、登録エラーとならないよう注意すべき事柄を事前に確認しておかなければなりません。エラーにより、希望する科目が登録されなかったり、希望しない科目が登録されてしまっても、後から登録内容を変更することはできません。すべての項目をチェックし、エラーによる登録ミスがないようにしてください。

申請した科目が、制限単位数をオーバーしていませんか？

「年間制限単位数オーバーエラー」
「系列別制限単位数オーバーエラー」

各種制限単位数を超えて申請した場合、該当科目はエラーとなります。超過した場合は、制限単位数以下になるまで、登録希望科目が無作為にエラーとなります。

◆卒業算入単位（卒業非算入単位以外）として年間 40 単位を超えて申請した場合

既に単位を修得している科目・登録決定となっている科目を申請していませんか？
（一部の科目は重複履修可。P.17 参照）

「既得済・登録済エラー」

既得科目や同じ科目を申請した場合、エラーとなり登録されません。

履修前に前提科目がある科目をチェックしましたか？（例：「西語（中級）Ⅰ」単位未修得者は「西語（中級）Ⅱ」を履修することはできません）

「前提条件エラー」

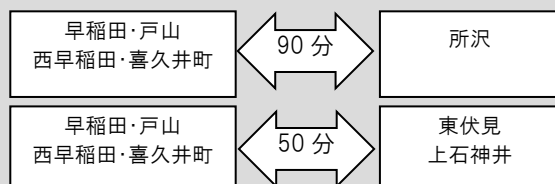
前提を満たしていない場合、申請した科目はエラーとなり登録されません。前提となる科目の単位を修得してから、履修するようにしてください。

遠隔地キャンパスや他大学の科目を申請する場合、前後の科目の時間割との間に、十分な移動時間がありますか？

「遠距離エラー」

授業間のキャンパス移動に、十分な時間がないと判断される場合、いずれか 1 科目がエラーとなり、登録されません。特に全学オープン科目を申請する際は注意してください。

★移動時間の例



40 単位を超えて申請した場合、「ワーニング」として画面上に表示されます。登録は画面上は可能ですが、登録結果通知メールでは 40 単位に収まるように無作為にエラーとして表示されますので、申請時点で 40 単位に収まるように調整してください。

1. 全学科生共通

① 基礎演習(3単位) : 1年配当

自動登録されますので、各自クラスを確認してください。春学期にこの科目の単位が取得できなかった場合、秋学期に自動登録されます。

※秋学期に基礎演習が自動登録された結果、当年度の卒業算入単位数が40単位を超過する可能性があります。その場合でも登録されますので、その秋学期に基礎演習を履修してください。

② 学術的文章の作成 : 1年配当

自動登録がされますので、各自クラスを確認してください。春学期にこの科目の単位が取得できなかった場合、秋学期の別クラスを再履修することが可能です。なお、再履修科目は自動登録されません。各自1次登録より申請してください。

③ 英語 Tutorial : 1年配当 (2017年度以前の入学者は「英語 I」科目)

グローバルエデュケーションセンターの「Tutorial English A/B」です。週2回の授業が自動登録されていますので、各自 Web 登録画面でクラスを確認してください。当該科目はクォーター科目となっており、前半の科目は4月17日(月)から始まります(他の科目と異なりますのでご注意ください)。

春学期にこの科目の単位が取得できなかった場合、以下2通りの再履修方法があります。

選択の上、申請してください。

A: 「Tutorial English A/B/C/D」のいずれか2つを「英語 Tutorial」科目区分として申請して計2単位を取得します(聴講料の納入が必要です。また、科目登録者多数による選外の可能性もあります)。なお、科目名が以下の通り変更になっています。「英語 Tutorial」(「英語 I」)科目区分の卒業単位を満たすためには、以下から計2単位を修得する必要があります。

変更後 (2021年度以降)	2020年度以前	2016年度以前
Tutorial English A/B/C/D (各1単位)	General Tutorial English α/β (各1単位)	General Tutorial English (2単位)

B: 政治経済学部設置科目である「英語 Tutorial (English Workout)」【秋学期1クラス開講/2単位】を受講し、単位を取得します(聴講料は必要ありません)。秋学期登録で申請してください。

④ 「統計リテラシーα/β (2021年度以前入学者: 統計学Ⅰ)」「統計学Ⅱ」: 1年配当

グローバルエデュケーションセンターの「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」、政治経済学部「統計学Ⅱ」です。「統計リテラシーα」は春クォーター、「統計リテラシーβ」は夏クォーター、「統計学Ⅱ」は秋学期に自動登録されます。

- **「統計学Ⅱ」は、「統計リテラシーα/β」両者の単位が取得できていないと履修できません。**
- 「統計リテラシーα/β」いずれか、もしくは両方が不合格となった場合、秋学期の「統計学Ⅱ」は自動的に取り消され、不合格となった「統計リテラシーα/β」が秋学期科目登録で自動登録されます（「統計リテラシーα」は秋クォーター、「統計リテラシーβ」は冬クォーター）。
- いずれの科目も2年次以降の再履修の場合は自動登録されません。

<2021年度以前入学者>

- 「統計学Ⅰ」の単位を未取得の学生は、「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」で計2単位を取得してください。
- 「統計学Ⅰ」および「統計リテラシーα/β」の単位を未取得でも、「統計学Ⅱ」の履修は可能です。

<2018年度以前入学者> ※経済学科、国際政治経済学科生のみ

- 「統計学入門」および「統計学Ⅰ」の単位を未取得の学生は、「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」で計2単位を取得してください。

※「統計学Ⅰ」の単位を取得済みの場合、「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」の履修はできません。

⑤ 英語 Writing/Reading 科目: 1年配当 (旧「英語Ⅱ」科目)

グローバルエデュケーションセンターの「Academic Writing and Discussion in English α (Essentials for Beginners)/β (Academic skills for Intermediate learners)」と政治経済学部の「英語 Reading (Language, Economics, and Politics)」です。新入生は、3月17日(金)実施のTOEFL-ITP®の成績(スコア)でクラスが確定します(詳細は『Foreign Language Course Registration Guide』参照)。1年次に単位を取得していない場合、「英語 Reading (Language, Economics, and Politics)」については自動登録となり、「Academic Writing and Discussion in English α (Essentials for Beginners) /β (Academic skills for Intermediate learners)」については「英語 Writing」科目区分として申請して単位を取得する必要がありますので各自確認してください(「Academic Writing and Discussion in English α」は聴講料の納入が必要です。また、α・βともに科目登録者多数による選外の可能性もあります)。

2017年度以前の入学者で英語Ⅱ (Readings in Social Issues) を再履修する場合、英語 Reading (Language, Economics, and Politics) を、英語Ⅱ (Writing: Structure & Style) を履修する場合、英語Ⅱ (Writing: Structure & Style) 中級 (2017年度以前入学者用) を履修することとなります。

⑥ 英語 Theme-Based Studies 科目: 2年配当 (旧「英語Ⅲ」科目)

英語 Theme-Based Studies 科目は高いレベルの English Seminars 科目(週1回2単位科目)と English Language Courses 科目(週2回2単位科目)のふたつの科目群に分かれています。1年次は履修できませんが、2年次以上になれば**英語 Writing/Reading (「英語Ⅱ」)の単位を取得していなくても、履修することができます。**

新2年生は1年次秋学期のTOEFL-ITP®の成績(スコア)でコースが分けられ、上位30%以上の学生は English Seminars 科目をそれ以外の学生は English Language Courses 科目を履修することとなります。なお2年次春学期のコース決定後、在学中のコース変更やレベルアップ等は受け付けません。

2017年度以前入学者の英語Ⅲ科目再履修者は English Seminars 科目(週1回2単位科目)、English Language Courses 科目のどちらかを英語Ⅲとして履修することとなり、どちらの履修も可能ですが、高いレベルの English Seminars 科目は TOEFL-ITP®の成績(スコア)540点以上取得者向けの科目となりますので、注意の上、履修するようにしてください。

なお、副題が同じ科目は、レベル・担当教員が異なっても、単位を修得済みの場合、履修することができません。

⑦ 外国語Ⅱ科目

スタンダードコース選択者は「初級Ⅰ」（春学期）と「初級Ⅱ」（秋学期）が自動登録となりますので、各自クラスを確認してください。「初級Ⅰ」の単位を取得できた場合は「初級Ⅱ」を、「初級Ⅱ」の単位を取得できた場合は「中級Ⅰ（2年配当）」を履修できます。「初級Ⅰ」が再履修となった場合は、秋学期の別クラスを再履修することが可能です。既習者コースの場合、「中級Ⅰ（春学期）」と「中級Ⅱ（秋学期）」が自動登録となり、「中級Ⅰ」、「中級Ⅱ」取得後、「外国語実践演習Ⅰ」が履修可能となります。

なお、再履修科目は自動登録されないため、自身で科目登録を行なう必要があります（イタリア語、朝鮮語を除く）。

2018年度以前入学者については「初級（または中級）Ⅰ」が「初級（または中級） α 」、「初級（または中級）Ⅱ」が「初級（または中級） β 」、「外国語実践演習Ⅰ」が「準上級 α 」、「外国語実践演習Ⅱ」が「準上級 β 」、「外国語実践演習Ⅲ」が「上級」に相当します。上級 α/β の区別はなくなり、「外国語実践演習ⅢA」、「外国語実践演習ⅢB」、どちらを先に履修しても構いません。

⑧ 【1年生対象】TOEFL-ITP[®]試験

入学前の3月17日（金）と2023年11月12日（日）に必ず受験してください。11月の試験結果は、2年次の英語 Theme-Based Studies のコース分けに使用されます（詳細は『Foreign Language Courses Registration Guide』および試験後の掲示を参照）。

2. 政治学科生

<2019年度以降入学者>

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、必ず1年次に（遅くとも2年次終了までに）単位を取得してください。春学期・秋学期それぞれにこの科目の単位が取得できなかった場合、翌年度に履修してください。

科目区分	科目名	
政治学	公共哲学（政治）（※）	政治分析入門（※）
経済学	ミクロ経済学入門（※）	マクロ経済学入門（※）
分析手法・方法論	統計リテラシー α （注）	統計リテラシー β （注）
	統計学Ⅱ	

（注）2021年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は28ページを確認してください。

② 選択必修科目について

下表の科目は選択必修科目です。それぞれの区分より必要な科目を選択し、修得する必要があります。

科目区分	科目名	
政治学：入門科目 （2科目のうち1科目を選択）	日本政治論入門	国際関係論入門
政治学：中級・基礎科目 （5科目のうち3科目を選択）	現代政治分析	比較政治学
	国際政治学	公共政策
	政治理論史	

<2018年度以前入学者>

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、遅くとも2年次終了までに単位を取得してください。春学期・秋学期それぞれにこの科目の単位が取得できなかった場合、次の学期あるいは翌年度に履修してください。

科目名	
政治理論入門（※）	政治学基礎文献研究（英語）A・B
政治分析入門（※）	

② 2年配当の必修科目について

下表の科目は2年配当の必修科目です。以下科目のうち1科目以上を選択して単位を修得する必要があります。

科目区分	科目名	
領域別政治学基礎文献研究（英語）*	現代政治基礎文献研究（英語）【廃止】	政治思想基礎文献研究（英語）
	比較政治基礎文献研究（英語）【廃止】	国際関係基礎文献研究（英語）【廃止】
	公共政策基礎文献研究（英語）【廃止】	

* 【2022年度改定】「政治学基礎文献研究（英語）A・B」の単位が未取得でも「領域別政治学基礎文献研究（英語）」の履修が可能です。また、並行履修も可能です。

3. 経済学科生

<2019年度以降入学者>

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、必ず1年次に（遅くとも2年次終了までに）単位を取得してください。科目の単位が取得できなかった場合、翌年度に履修してください。中級・基礎科目は自動登録されませんので各自で科目登録をする必要があります。

科目区分	科目名	
政治学	公共哲学（政治）（※）	政治分析入門（※）
経済学	ミクロ経済学入門（※）	マクロ経済学入門（※）
	ミクロ経済学A （履修にはミクロ経済学入門取得が必須。 自動登録されませんのでご注意ください）	マクロ経済学A （履修にはマクロ経済学入門取得が必須。 自動登録されませんのでご注意ください）
分析手法・方法論	統計リテラシー α （注）	統計リテラシー β （注）
	統計学Ⅱ	経済数学入門
	ゲーム理論入門	

（注）2021年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は28ページを確認してください。

② 選択必修科目について

下表の科目は選択必修科目です。下記区分より必要な科目を2科目選択し、修得する必要があります。

科目区分	科目名	
経済学：中級・基礎科目 （3科目のうち2科目を選択）	ミクロ経済学B	マクロ経済学B
	公共哲学（経済）	

<2018年度以前入学者>

① 1年配当の必修科目について

下表の科目は1年配当の必修科目です。各自で科目登録をする必要がありますので注意してください。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、遅くとも2年次終了までに単位を取得してください。春学期・秋学期それぞれにこの科目の単位が取得できなかった場合、次の学期あるいは翌年度に履修してください。

科目名	
ミクロ経済学入門（※）	マクロ経済学入門（※）
統計リテラシー α （注）	統計リテラシー β （注）
経済数学入門	

（注）2021年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は28ページを確認してください。

② 2年配当の必修科目について

下表の科目は2年配当の必修科目です。自動登録はされませんので、各自でクラスを選択の上登録してください。また、再履修者も各自で登録する必要がありますので、注意してください。ミクロ経済学Bとマクロ経済学Bについては、1科目以上選択して単位を修得する必要があります。

科目名	
ミクロ経済学A	マクロ経済学A
ミクロ経済学B	マクロ経済学B

4. 国際政治経済学科生

<2019年度以降入学者>

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、必ず1年次に（遅くとも2年次終了までに）単位を取得してください。科目の単位が取得できなかった場合、次の学期あるいは翌年度に履修してください。中級・基礎科目は自動登録されませんので各自で科目登録をする必要があります。

科目区分	科目名		
政治学	公共哲学（政治）（※）	政治分析入門（※）	国際関係論入門
経済学	ミクロ経済入門（※）	マクロ経済学入門（※）	経済政策 （自動登録されません）
	日本経済論 （自動登録されません）	公共哲学（経済） （自動登録されません）	
分析手法・方法論	統計リテラシー α （注）	統計リテラシー β （注）	統計学Ⅱ
	経済数学入門	ゲーム理論入門	

（注）2021年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は28ページを確認してください。

② 選択必修科目について

下表の科目は選択必修科目です。必要な科目を選択し、修得する必要があります。

科目区分	科目名	
政治学：中級・基礎科目 (5科目のうち1科目を選択)	現代政治分析	比較政治学
	国際政治学	公共政策
	政治理論史	

<2018年度以前入学者>

① 1年配当の必修科目について

下表の科目は1年配当の必修科目です。各自で科目登録をする必要がありますので注意してください。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、遅くとも2年次終了までに単位を取得してください。春学期・秋学期それぞれにこの科目の単位が取得できなかった場合、次の学期あるいは翌年度に履修してください。

科目名		
政治分析入門（※）	政治理論入門（※）	国際関係論入門
統計リテラシー α （注）	統計リテラシー β （注）	ミクロ経済学入門（※）
マクロ経済学入門（※）	ゲーム理論入門	経済数学入門

（注）2021年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は28ページを確認してください。

② 2年配当の必修科目について

下表の科目は2年配当の必修科目です。自動登録はされませんので、各自でクラスを選択の上登録してください。また、再履修者も各自で登録する必要がありますので、注意してください。なお、一部の科目は2019年度以降科目名称が変わっていますので、旧科目名と照らし合わせて確認ください。

科目名	
日本経済論（旧「現代経済分析入門」）	経済政策（旧「公共経済政策入門」）
公共哲学（政治）（旧「公共哲学A」）	公共哲学（経済）（旧「公共哲学B」）

5. 2013年度以前入学者の再履修科目（専門科目）の運用について

本項は2013年度以前入学者向け案内です。

以下の科目の単位を未修得の場合は次の表に従い変更後の科目を履修し、必修科目の単位を満たすようにしてください。

<政治学科>

変更後（2014年度以降）	変更前（2013年度以前）
政治理論入門	政治学基礎
政治学基礎文献研究（英語）A	政治学英語文献研究（基礎）A
政治学基礎文献研究（英語）B	政治学英語文献研究（基礎）B
領域別政治学基礎文献研究（英語）*1 *1 領域内の科目のうち1科目のみ選択必修	政治学英語文献研究（応用）

<経済学科>

変更後（2014年度以降）	変更前（2013年度以前）
ミクロ経済学入門	経済学入門A
マクロ経済学入門	経済学入門B
ミクロ経済学A	ミクロ経済学 α
マクロ経済学A	マクロ経済学 α
数学基礎プラス α （金利編）*2 数学基礎プラス β （金利編）*2 経済数学入門 *2 *2 グローバルエデュケーションセンター設置の「数学基礎プラス α/β 」と合わせて、 政治経済学部設置の「経済数学入門」の単位修得（合計3科目4単位）も必要。	解析学入門

<国際政治経済学科>

変更後（2014年度以降）	変更前（2013年度以前）
政治理論入門	現代政治理論入門
数学基礎プラス α （金利編）*3 数学基礎プラス β （金利編）*3 *3 グローバルエデュケーションセンター設置科目（両科目の単位修得が必須）	経済数学入門A
経済数学入門	経済数学入門B
政治分析入門（再履修者用）*4【廃止】 *4 新入生用の政治分析入門（4単位）からTAセッションを除いた講義コマのみからなる2単位の授業です。	現代政治分析入門
地域研究 *5 *5 本科目の履修を希望される方は、政治経済学部事務所までお越しください。	地域研究入門

本学部では少人数でのディスカッション等を通じて深く学ぶ演習（ゼミ）形式での学習を重視しています。演習科目部門は、1年次から4年次まで、政治学と経済学だけでなく幅広い分野の内容を演習形式で学べる科目が配置されています。

1. 演習科目の学び

基礎演習：入門科目

1年次必修科目です。

グローバル科目部門の「学術的文章の作成」に加えて、学生生活をおくるために不可欠な学問の作法を学びます。

アカデミックリテラシー演習：中級・基礎科目 ※先行登録対象科目

基礎演習の成果を踏まえて、専門演習で必要とされるアカデミックリテラシーをさらに涵養することを目的としています。具体的には、「コミュニケーションの能力を磨く」、「分析と批判的思考の能力を磨く」、「グローバル・パースペクティブを養う」、「古典を読む」、「プロジェクトを企画する」といった能力の進展を目指しています。1年次秋学期～2年次に履修することが推奨され、科目登録の抽選においては基本的に2年次の履修希望者が優先されます。

※先行登録についてはP. 11を参照してください。

専門演習：上級・専門科目

基礎演習そしてアカデミックリテラシー演習の成果を踏まえて、政治学や経済学だけでなく、学際的な学問分野やジャーナリズムおよびメディア研究の分野での専門的探求を目的としています。担当教員の専門に応じ多様なトピックがゼミ形式で展開され、原則として、4学期連続して履修し、第4学期に演習論文の完成を目指します。

2. 履修上の注意点

◆P. 7にあるとおり、アカデミックリテラシー演習、専門演習（政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習）を合わせて4単位以上修得する必要があります。

◆専門演習についてはP. 35からの案内を参照してください。

演習名 (学期・単位)	定員	履修上の基本的な注意点
基礎演習 (1年次春学期：3単位)	18名	必修科目です。P. 27も参照のこと。
アカデミックリテラシー演習 (各2単位)	15名	指導テーマが異なる場合、演習の重複履修が可能です。 Web科目登録システムから申請してください。

1. 政治学/経済学/国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習とは

政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習は、通称「ゼミ」と呼ばれる3年次から履修可能（プレ演習は2年次後半から）な、ゼミ合宿、海外での現地調査、他大学生とのゼミの交流、発表会などそれぞれのゼミごとに特色ある活動が行なわれ、自主的に学びたい分野を追求することができる定員15名の少人数教育のセミナークラスのことを指します。それぞれの演習の選考は2年次の9月中旬から行なわれますので、それまでに学びたい専門分野を決めておいてください。

政治経済学部では、次のとおり政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習の履修までに取得しておかなければならない前提科目を設けています。入学年度ごとに前提科目および履修期限が異なりますので、以下ご自身の入学年度の項目を十分ご確認ください。

<2019年度以降入学者>

政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、 ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習	
対象学科生	前提科目
全学科	「基礎演習」、「学術的文章の作成」、「政治分析入門」、「公共哲学（政治）」、 「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学入門」の6科目

【履修期限について(2019年度以降入学者)】

前提科目は、「専門演習Ⅰ」を履修するまでに修得することが原則です。修得ができない場合、「専門演習Ⅰ」の履修はできません（前提科目の修得状況はプレ演習の履修および可否には影響ありません）。ただし、「基礎演習」、「学術的文章の作成」を除く4科目は「専門演習Ⅰ・Ⅱ」の履修年度終了時まで修得期限が延長されます。

<2014～2018年度入学者用の前提科目>

政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習		
対象学科生	演習設置学科	前提科目
全学科	政治	「基礎演習」、「学術的文章の作成」、「政治分析入門」、 「政治理論入門 または 公共哲学（政治）」の4科目
	経済	「基礎演習」、「学術的文章の作成」、「ミクロ経済学入門」、 「マクロ経済学入門」の4科目
	国際	「基礎演習」、「学術的文章の作成」、「政治分析入門」、 「政治理論入門 または 公共哲学（政治）」、 「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学入門」の6科目

ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習	
対象学科生	前提科目
全学科	「基礎演習」、「学術的文章の作成」の2科目

【履修期限について（2018年度以前入学者）】

前提科目は、「専門演習Ⅰ」を履修するまでに修得する必要があります。修得ができない場合、「専門演習Ⅰ」の履修はできません（前提科目の修得状況はプレ演習の履修および合否には影響ありません）。ただし、自分の所属学科とは異なる学科の演習を履修する場合、自分の所属学科の必修科目ではない前提科目については、「専門演習Ⅰ・Ⅱ」の履修年度終了時まで修得期限が延長されます。

その他

※仮に、演習Ⅰ・Ⅱの履修年度終了時までに基準をクリアできなかったとしても、演習Ⅰ・Ⅱの単位の取得には影響しません。

一方で、演習Ⅲ・Ⅳは履修することが出来ません。

※（2018年度以前入学者）「マイクロ経済学入門」を春学期に修得できなかった場合、秋学期開講の上位科目にあたる「マイクロ経済学A」を代替科目として修得してください。

※（2018年度以前入学者）「マクロ経済学入門」を秋学期に履修できない場合、当年度の春学期に「マクロ経済学A」を修得すれば、それを代替とします。

※（2018年度以前入学者）「政治理論入門」を春学期に修得できなかった場合、秋学期開講の「公共哲学（政治）」を代替科目として履修してください。

※その他、専門演習の詳細については別途 Web サイトに掲載の演習要項等を確認してください。

？ プレ演習について

政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習の9月からの選考に合格した学生に自動登録される **1単位科目**で、秋学期後半の冬クォーター科目として履修することになります。

2016年度入学生から1単位（2017年度に開講するプレ演習から1単位）となっているので、注意してください。

! Advanced Seminar の履修について

Advanced Seminar は、EDP 学生のための専門演習科目です。政治学科・経済学科・国際政治経済学科の学生も3年次から履修可能であり、日本語で実施される専門演習と同様の区分として扱われます。また、定員は15名でEDP学生を中心とした履修者構成となります。履修要件等の詳細については、別途 Web サイト等に掲載予定です。

2. 各演習の選考日程について（簡易版）

専門演習に関する情報は順次、学部 Web サイト（ゼミのページ、以下、本ページの「学部 Web サイト」について同様）にて公開されます。

行 事		対 象	日 付	時 間	場 所
演習要項公開開始		秋学期時点で 履修学年 2 年生以上	9 月 1 日(金)までに		学部 Web サイト
第 1 回 選 考	選考日程発表	秋学期時点で 履修学年 2 年生以上	9 月 1 日(金)までに		学部 Web サイト
	申込受付	履修学年 2 年生以上 (秋復学者対象者は 履修学年 3 年生以上)	9 月 7 日(木)～ 9 月 11 日(月)	7 日 10:00 から 11 日 15:00 まで	MyWaseda
	選 考	第 1 回選考申込者	9 月 14 日(木)～ 9 月 19 日(火)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡	
	結果発表		9 月 25 日 (月) 中		メール等で 個別通知
第 2 回 選 考	選考日程発表	第 1 回選考不合格者 第 1 回選考未申込者	10 月 2 日(月)までに		学部 Web サイト
	申込受付		10 月 3 日(火)～ 10 月 5 日(木)	3 日 10:00 から 5 日 15:00 まで	MyWaseda
	選 考	第 2 回選考申込者	10 月 10 日(火)～ 10 月 12 日(木)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡	
	結果発表		10 月 17 日 (火) 中		メール等で 個別通知
第 3 回 選 考	選考日程発表	第 1・2 回選考不合格者 第 1・2 回選考未申込者	10 月 23 日 (月)までに		学部 Web サイト
	申込受付		10 月 24 日(火)～ 10 月 26 日 (木)	24 日 10:00 から 26 日 15:00 まで	MyWaseda
	選 考	第 3 回選考申込者	10 月 30 日(月)～ 11 月 1 日 (水)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡	
	結果発表		11 月 6 日 (月) 中		メール等で 個別通知
復学 者用 選考	対象者は留学・休学からの春復学者のみです（2024 年 3 月を予定）。				

「他箇所設置科目」とは、政治経済学部以外の機関が設置している科目です。

他箇所設置科目は、基盤教育として提供されるアカデミック・ライティング科目、数学科目、データ科学科目、情報科目、英語科目をはじめ、早稲田大学以外では学ぶ機会の少ない言語科目、特色あるスポーツ実習科目、問題解決型・体験型の実践的な学びを取り入れた人間的力量科目など、自分の専門以外の興味ある分野についても学べる科目が多数あります。

これらの科目を履修することは推奨されますが、政治経済学部を卒業するために必要な単位を優先して登録するように、各自で調整しながら登録してください。

また、政治経済学部設置科目と比較して『登録時期』や『単位の取り扱い』が異なる場合があります。授業運営（休講情報、試験情報）に関する情報は、科目を設置している箇所の Web サイトに掲載されますので、必ず当該箇所の情報を確認してください。

1. 政治経済学部以外の科目の登録について

政治経済学部以外の科目（他箇所・他機関設置科目）

①全学オープン科目

◆グローバルエデュケーションセンター提供科目・学部提供全学オープン科目・留学センター提供科目・日本語教育研究センター提供科目・協定他大学設置科目が対象。

◆申請方法・ルールについての詳細は『全学オープン科目履修ガイド』、グローバルエデュケーションセンター Web サイトを参照してください。

グローバルエデュケーションセンター

検索

②他学部提供科目

◆各学部が他学部生に履修を認める科目（学部提供全学オープン科目も含む）のうち、2 次登録終了後に定員に余裕があるもの（余裕定員表は各学部 Web サイトを参照してください）。

◆登録期間は、春学期・秋学期科目登録の 3 次登録期間です。日程は巻末の科目登録日程を確認してください。

③教職等資格関連科目

◆教員免許等の資格取得に必要な科目。

詳細は『学部要項』、『教職課程履修の手引き』、教育学部 Web サイトを参照してください。

早稲田大学教育学部

検索

他箇所・他機関設置科目（全学オープン科目、他学部提供科目、他大学科目）のうち（留学中に取得した認定科目を含み）、最大 48 単位までを政治経済学部卒業算入単位として取り扱うことが可能です。単位の算入方法については P. 41 を参照してください。

2023 年度他箇所提供科目の登録について

- ・各科目の登録日程や登録における注意事項など、詳細については当該科目に関連する履修ガイドや Web ページ等を参照してください。
- ・科目の講義内容は、Web シラバスを参照してください。
- ・春学期科目登録の対象となるのは、以下の期間に開講する科目です。
「通年」「春学期」「春クォーター」「夏クォーター」「夏季集中」「集中講義（春学期）」「集中講義（春・秋学期）」「春夏期」「夏秋期」「夏シーズン」
- ・秋学期科目登録の対象となるのは、以下の期間に開講する科目です。
「秋学期」「秋クォーター」「冬クォーター」「冬季集中」「春季集中」「集中講義（秋学期）」「冬シーズン」

分類	科目	参照先要項・手引き等	科目登録時期						
			春学期登録			秋学期登録			
			1次	2次	3次	1次	2次	3次	
全学オープン科目	グローバルエデュケーションセンター提供科目		○	○	○	○	○	○	
	Web 科目登録	アカデミック・ライティング科目	<ul style="list-style-type: none"> ・全学オープン科目履修ガイド ・GEC Web ページ (https://www.waseda.jp/inst/gec/) 	<p>「春クォーター」「秋クォーター」科目のうち週2コマ（週に2時限実施する）科目は、3次登録の開放は行いません。2次登録までに科目登録をするようにしてください。</p> <p><例：週2コマ科目> 火2時限・金2時限 ※週2回授業がある科目 水4～5時限 ※2時限連続の科目 水2時限+オンデマンド ※ハイブリッド科目</p> <p>2次・3次登録で登録可能な科目については、GEC Web ページに掲載する「余裕定員表」を参照してください。</p>					
		数学科目							
		データ科学科目							
		情報科目							
		英語科目（※）							
		言語科目							
		保健体育科目							
		自然科学科目							
		人文・社会科目							
日本語教育科目									
人間的力量科目									
Web 科目登録以外	インターンシップ科目 (インターンシップ実習)	『インターンシップの手引き』（キャリアセンター発行）	キャリアセンターにて個別申請						
	他大学提供科目	<ul style="list-style-type: none"> ・他大学マニュアル ・GEC Web ページ (https://www.waseda.jp/inst/gec/) →学部学生の方へ →→他大学提供科目 	各大学の登録スケジュールや申請方法については、左記 Web ページを参照してください。						
	留学センター提供科目	<ul style="list-style-type: none"> ・全学オープン科目履修ガイド ・留学センター Web ページ 	○	○	○	○	○	○	
	学部提供全学オープン科目	<ul style="list-style-type: none"> ・全学オープン科目履修ガイド ・各学部 Web ページ 	○	—	—	○	—	—	
	他学部提供科目	各学部 Web ページ	—	—	○	—	—	○	
	教職等資格関連科目	『教職課程履修の手引き』（教職支援センター発行）	○	○	○	○	○	○	

※グローバルエデュケーションセンター提供の以下の英語科目は、グループ編成の都合上、登録機会が以下の通りとなります。

- ・Tutorial English（春クォーター、秋クォーター開講）：1次登録のみ

国際教養学部の他学部提供科目登録について

- ・国際教養学部の Web ページ (<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>) で、他学部生が登録可能な科目を公開しますので、事前に確認のうえ、Web から履修申請を行ってください。
- ・1人1科目までの申請となりますので、2科目以上登録した場合は、無作為に超過分がエラーとなります。
- ・中級科目は2年生以上、上級科目は3年生以上のみが登録可能です。
- ・英語力の証明は求めませんが、TOEFL ITP 530点以上の英語力がある方を対象の目安としています。

2. インターンシップについて

キャリアセンターの「インターンシップ実習」は、キャリアセンターで単位を認定された方のみ、取得部門の変更を要する期間内での申請を受け付けます。全学科の学生ともにグローバル科目の中の「キャリアデザイン」科目部門として部門を変更することが可能です。部門変更をしない場合は、卒業非算入科目部門（卒業非算入単位）として扱われます。

1. 登録科目取消しとは

初回授業受講後、Web上から既に「決定」となっている科目の取消し申請ができます（任意）。取消し単位数の上限はありませんが、この期間を過ぎてからは追加登録の機会はありませんので、取消しの際は細心の注意を払ってください（**一度取消しの申請をするとWeb画面上から登録科目が消えます**）。同期間中であれば、3次登録・他学部提供科目の登録申請が可能です。

登録した学期	期間	注意点
春学期	4月18日（火）9時～19日（水）17時 ※各日 午前2時～8時除く	春学期に登録した科目は、秋学期科目であっても、春学期の期間で手続きを行なってください。 春学期に登録した科目は、秋学期の取消し申請期間では変更できません。
秋学期	10月11日（水）9時～12日（木）17時 ※各日 午前2時～8時は除く	

2. 取消しのできない科目

上記1. の原則に関わらず、以下の科目の取消しは認められません。

- ①自動登録科目
 - ②政治経済学部以外の設置科目（＝他箇所設置科目）
 - ③「登録科目取消し期間」以降に登録した科目
- ※ 専門演習の取消（辞退）については、政治経済学部Webサイトをご確認ください。

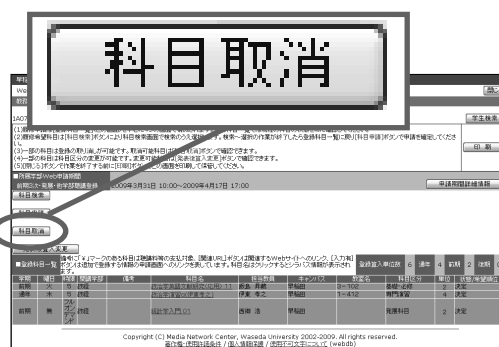
(<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/seminar/> 右の二次元コードからアクセス可)



3. 取消し方法（Web操作方法）

1 科目取消し

登録決定科目の取消しの場合、一度取り消すと登録データが消えてしまい、**再度登録決定に戻すことはできません**。十分注意してください。



2 取消しの確認

取消し可能な科目の一覧が表示されますので、取消したい科目のチェックボックスにチェックを入れて「取消」ボタンを押してください。

取消ボタンを押すと確認のメッセージが表示されます。



1. 他箇所科目の登録部門（卒業算入・非算入の扱い）について

- ・登録期間中および部門変更申請期間中（3次登録期間）に、Web上で科目部門の変更を行なうことができます。
- ・春学期に登録した科目は、秋学期科目であっても、春学期に部門変更の手続きを行なってください。春学期に登録した科目は、秋学期の部門変更期間では変更できません。
- ・科目登録および部門変更申請期間以外に、「卒業非算入単位→卒業算入単位」「卒業算入単位→卒業非算入単位」の変更はできません。
- ・政治経済学部設置科目は3次登録の時点で定員に余裕があり、かつ必修・選択必修でない科目については3次登録にて「卒業非算入部門」での登録を認めています。すでに登録が決定している政治経済学部設置科目は当該期間に「卒業非算入科目部門」への変更はできません。
「卒業非算入科目部門」への変更を希望する場合、決定している科目を取消した後に新たに「卒業非算入科目部門」で登録ください。ただし、2次登録終了後に締め切っている科目は新たな登録ができないほか、3次登録にて定員を超える履修希望があった場合は通常通り抽選が行われ、選外となる可能性もあります取消を行う場合は慎重に検討ください。
- ・1次登録または2次登録で英語プログラム（EDP）科目を「卒業非算入科目部門」で登録した場合、「卒業算入」に部門変更することは可能です。
- ・部門変更申請期間に卒業算入単位への申請を行なった後、登録制限単位オーバーなどが判明した場合は、申請前の科目部門に戻されます。

2. 部門変更の方法（Web操作方法）

科目区分変更のWeb操作方法は、登録期間中（下記1.）と部門変更申請期間中（下記2-1, 2）で異なります。

1 登録期間中
（科目区分の変更）

検索結果一覧に表示される「科目区分」の欄がプルダウンメニューで選択可能になっている場合は、科目区分を変更して申請することができます。

科目検索結果一覧 選択したい科目の選択欄にチェックしてください。 検索を終了して一覧へ戻る

選択	学期	曜日	時限	開講学部	備考	科目名	担当教員	キャンパス	教室名	科目区分	単位	希望順位
<input type="checkbox"/>	前期	月	2	オープン教育		シナリオ作法と映像基礎	加藤 正	早稲田	19-509	卒業非算入	2	
<input type="checkbox"/>	前期	月	3	オープン教育		食と経済	弦間 彦	早稲田	7-209	卒業非算入科目 目田選択科目	2	
<input type="checkbox"/>	前期	月	3	オープン教育		メディア文化研究	伊藤 守	早稲田	11-911 (演習室)	卒業非算入科目	2	

2-1 部門変更申請期間中
（変更画面への移行）

「発表後算入変更」ボタンを押してください。

■所属学部Web申請期間
前期3次・発展・他学部聴講登録 2009年3月31日 10:00~2009年4月17日 17:00 申請期間詳細情報

科目検索 科目申請 科目取消

発表後算入変更

登録済算入単位 2 通年 0 前期 2 後期 0

学期	曜日	時限	開講学部	備考	科目名	担当教員	キャンパス	教室名	科目区分	単位	状態/希望順位
前期	木	5	政経		政治学研究(前期(演習))	渡部 幹	早稲田	7-206	政治学科目	2	申請中

Copyright (C) Media Network Center, Waseda University 2002-2009. All rights reserved.
著作権・使用許諾条件 / 個人情報保護 / 使用不可文字に於いて (webdb)

2-2 部門変更申請期間中
（科目区分の変更）

変更可能な科目の一覧が表示されますので、変更したい科目のチェックボックスにチェックを入れて希望する科目区分を選択して「変更」ボタンを押してください。
○変更ボタンを押すと確認のメッセージが表示されます。

変更可能な科目は下記の通りです。変更しますか？
変更しない場合は登録科目一覧画面へ戻ってください。

変更可能科目一覧 変更 科目をチェックし「変更」ボタンを押すと科目区分が変更されます。 変更せずに登録科目一覧へ戻る

変更	学期	曜日	時限	開講学部	備考	科目名	担当教員	キャンパス	教室名	科目区分	単位	状態
<input type="checkbox"/>	通年	木	5	政経		政治学演習(伊東孝之)	伊東 孝之	早稲田	1-412	専門演習	4	決定
<input checked="" type="checkbox"/>	前期	無	フルタイム	政経		統計学入門.01	西郷 浩	早稲田		発展科目 必修・必修以外 発展科目	2	決定

Copyright (C) Media Network Center, Waseda University 2002-2009. All rights reserved.
著作権・使用許諾条件 / 個人情報保護 / 使用不可文字に於いて (webdb)

Web 科目登録利用手順

※凡例 □ ……中心となる作業。数字は、作業順序

【注意】科目登録をWEBで申請する場合、申請する科目をあらかじめ決めて申請をしてください！

1. Web 科目登録の流れ

「成績照会・科目登録専用ログイン」画面からのログイン
 ○ MyWaseda ログイン前画面左下の「成績照会・科目登録専用」ををクリックして成績照会・科目登録専用ログイン画面からログインを行い、<成績照会・科目登録専用メニュー>から科目登録を選択します。

○ 登録済みの科目を確認します。

登録科目一覧の確認

① 科目検索
 ○ [科目検索]ボタンをクリックすると科目検索画面が表示されます。
 ○ 科目検索画面で「科目群、検索条件」を指定して[科目検索]ボタンをクリックします。
 ○ 検索条件に合う履修の許可される科目が表示されます（それ以外の科目は非表示）。

② 科目の「選択」
 ○ 選択チェックボックスにチェックを入れます（次の科目を検索するか登録科目一覧に戻るかと選択中となります）。※この作業を繰り返します。

③ 科目申請
 ○ 選択中の科目を[科目申請]ボタンをクリックして申請します。

申請内容確認

【重要】
 ○ 検索結果を選択しただけでは、申請は完了しません。必ず「科目申請」ボタンをクリックして、申請を行ってください。
 ○ 登録科目一覧の状態欄に「申請中」と表示されていれば、申請は完了しています。

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

エラー

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

申請中
 ○ エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

2. Web 科目登録画面説明

Web 科目登録は、すべてこの画面（ログイン後、メニューから科目登録を選択した状態）から行います。

- (1) 申請期間表示
科目により申請締切日が異なります。科目群ごとの申請期間を確認してください。
- (2) 登録科目一覧
現在の科目登録の状態を科目ごとに表示します。備考欄に「[×]」マークの表示される科目は、履修料等の納入が必要です（期限までに納入しない場合、申請科目の登録が取り消されます）。
- (3) 各機能ボタン
 - ① [科目検索] [科目申請] [科目取消] の各機能ボタンが用意されています。
 - ② [科目検索] ボタンを押すと「科目検索画面」に遷移します。「科目検索画面」では、申請しようとする科目の履修条件を指定して「確定」ボタンを押して、科目群を選択します。検索条件には必ず1項目以上を入力します。「科目検索」ボタンを押すと申請可能な科目のリストが表示されます（履修できない科目はあらかじめ検索対象から除かれます）。
 - ③ [科目申請] ボタンを押すと、選択中の科目の申請を確定するための確認画面が表示されます。
 - ④ [科目取消] ボタンを押すと、科目取消を確定するための確認画面が表示されます。取り消すことのできるのは、選択中、申請中の科目が対象です。
- (4) 印刷ボタン
使用中のPCがプリンターに接続している場合、このボタンを押すことで画面イメージを印刷することができます。申請科目の保管に利用してください。

3. Web 科目登録利用手順

1 成績照会・科目登録専用メニュー

https://mv.waseda.jp/ 上のURLにアクセスし、**成績照会・科目登録専用**を選択します。

- 専用メニューは、MyWaseda ログイン画面の左下にあります
- 科目登録期間中は専用メニューを利用してください。

成績照会・科目登録専用

2 ログイン

Waseda メールアドレス、パスワードを入力して「Login」ボタンをクリックします。

3 成績照会・科目登録専用メニュー

ログインすると「成績照会・科目登録専用メニュー」が表示されます。<科目登録>のリンクをクリックします。

- 履修申請に関する問い合わせを行う場合には、「お問い合わせフォーム」ボタンをクリックし、必要事項を記入し送信してください。

4 登録科目一覧

科目登録をクリックすると「登録科目一覧画面」が表示されます。自動登録科目など、登録済科目の状態や時間割を確認します。

- 登録算入単位数で卒業単位に算入される登録済科目の合計単位数がわかります。制限単位数と比較しながら申請してください（登録算入単位数は、連年・春学期・秋学期の合計となります）。

5 科目検索

登録希望科目を検索します。

- 学部を選択し（確定）ボタンを押します。
- 次に科目群の中から登録を希望する科目群を選択します。
- 検索条件を1項目以上入力して「科目検索」ボタンを押します。
- 希望の科目が肩付かない場合は検索条件を再度確認し、検索条件を例えば学期のみにするなど極力減らして検索してください。

いろいろな検索方法

▼科目名

部分一致検索です。

▼曜日・時間

平日・時間を指定して検索することができます。

6 科目の選択

科目を選択するには、検索結果から科目名の左側にある選択チェックボックスにチェックを入れます。

複数の科目を同時に選択することができます。

選択チェックボックスにチェックが入っている状態で検索を終了して一覧へ戻るをクリックするか次の科目を検索します。選択した科目は登録科目一覧で、[選択中]と表示されます。

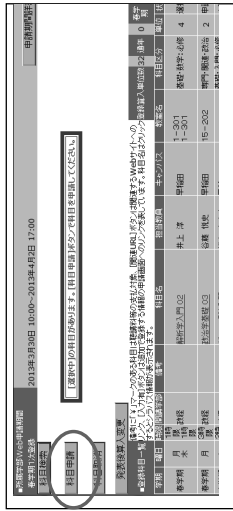
7 科目申請

選択が終了すると一覧画面に戻り、選択した科目の状態は「選択中」となっています。

「選択中」の科目は「科目申請」ボタンを押して申請を確定します。

○ 科目検索を繰り返し、複数の科目を同時に申請することもできます。

○ 「選択中」の科目がある場合は、「選択中の科目」があります。「科目申請」ボタンで科目を申請してください。」というメッセージが表示されます。



8 申請の確認

「OK」ボタンをクリックすると申請時登録子エックが行われ、科目の履修可否が判定されます。

○ エラーがない場合は状態が「選択中」から「申請中」に変わります。

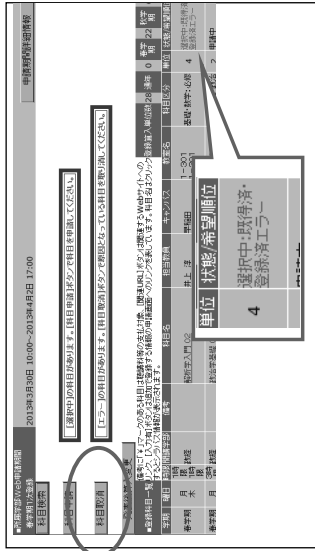
○ エラーが発生するとエラーメッセージが表示されますので、エラーの原因となった科目を取り消して問題を解消し、あらためて「科目申請」ボタンを押してください。



9 科目取消

登録期間中は「申請中」「選択中」の科目を取り消すことができます。科目を取り消すには「科目取消」ボタンをクリックします。

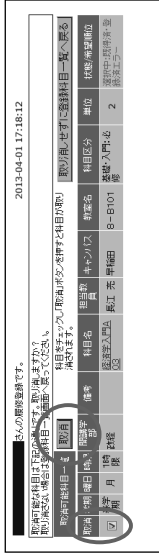
※ 登録決定科目の取り消し
 一般の科目で登録決定科目の取り消しを限られた期間内に行うことが可能です。一度取り消すと登録データが消えてしまい、**再登録決定に属すこととはできません**ので、十分注意してください。



10 取消の確認

取り消し可能な科目の一覧が表示されますので、取り消したい科目のチェックボックスにチェックを入れて「取消」ボタンを押してください。

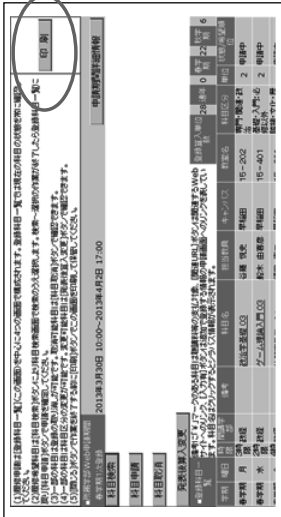
○ 取消ボタンを押すと確認のメッセージが表示されます。



11 登録一覧画面の印刷

もし利用中のPCにプリンターが接続されていたら、申請作業が終了した時点で登録科目一覧画面を印刷して保管してください。

○ 科目の状態が「申請中」となっている科目が申請の確定した科目です。「選択中」の科目は画面を閉じると情報が破棄されてしまいますので「科目申請」ボタンで申請を確定してください。
 ○ 場合は、申請した科目の状態をメモに残して保管しましょう。



登録科目一覧画面上、科目の状態は、次のとおり遷移します。

状態	説明	状態	説明
選択中	科目検索（選択）後の状態。このまま作業を終了すると選択は無効となります。取消可。	不可	（選択）（申請）後、履修上の問題があり申請が許可されなかった科目。（発表期間中の表示）
申請中	（申請）ボタンにより申請の許可された科目。取消可。	処理中	申請期間が終了し処理中の状態。取消不可。（申請期間終了後、発表開始前までの表示）
決定	履修の決定した科目。取消不可。（発表開始後の表示）	選外	履修希望者が定員を超えていたため無作為に抽選が行われ抽選に外れ、履修の許可されなかった科目。（発表期間中の表示）

※表示件数の制限について
条件を入力し、科目の検索を行う際に検索結果が100件より多い場合には、検索結果表示欄にエラーメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合は、曜日、時限、科目名の先頭の数字文字など、検索条件を追加してから、再度検索を行ってください。

いろいろな申請方法

希望順位登録：希望順位登録とは、抽選が行われる可能性が高い科目を同時に複数申請できる登録方法です。希望順位を選択できる科目群は、希望順位選択のプルダウンメニューが表示されます。希望順位を選択する場合は、必ず第1希望から順に選択してください。例えば、第2希望のみを選択した場合、抽選は第1希望の後に行われますので、科目を登録できる可能性は極端に低くなります。

科目区分変更：検索結果一覧に表示される「科目区分」の欄がプルダウンメニューで選択可能になっている場合は、科目区分を変更して申請することができ、例えば登録制限単位数オーバーエラーになった科目を一度取り消し、科目区分を制限単位数に算入されない科目区分に変更してあらためて申請することにより、申請が受け付けられる場合があります。

- 他箇所設置科目を申請してみよう。

学部を変更し「確定」ボタンをクリックします。次に科目群の中から登録を希望する科目の科目群を指定します。自学部の科目登録と同じ要領で科目を検索し、選択後、科目申請ボタンを押して申請します。

- 登録結果を確認しましょう。
各登録の発表日時になると、申請した科目の登録結果が発表されます。登録が認められた科目は「決定」、抽選の結果、登録できなかった科目については「選外」、登録エラーのため登録できなかった科目については「不可」がそれぞれ表示されます。

科目区分	単位	状態/希望順位
基礎・社会	4	申請中
基礎・社会	4	申請中
基礎・人文	2	選外
必修・英語 I	2	決定 英語 I (必修)~3/25 /2

4. Web 科目登録上の注意事項

申請科目のチェック機能について

Web 科目登録では、科目申請時に以下のチェックが行われエラー情報を表示します。

エラー名称	エラー内容	解消方法
既登録エラー	既に登録されている科目を申請している	申請できないため科目取消する
希望順位重複エラー	希望順位を指定する場合に既に同一希望順位で科目を申請している	同一希望順位の科目についていずれかを科目取消する
曜日時限重複エラー	既に申請・登録されている科目と曜日時限が重複する科目を申請している	いずれかの科目を取消する
前提条件エラー	履修の前提となる条件を満たしていない	申請できないため科目取消する
遠距離エラー	休み時間内で移動できないキャンパスの科目を申請している	いずれかの科目を取消する
制限単位数エラー	登録可能な単位数の上限を超えて申請している	いずれかの科目を取消するか、修正せずに申請を行う（※）

この他にも履修規則上のエラーがあります。内容がわからない場合は、「科目登録関連冊子」などを参照して問題を解決してください。

※制限単位数エラーは修正しなくても申請可能です。但し、エラーのまま申請を行った場合は、登録結果発表時に無作為に選ばれた科目がエラーとなるため注意してください。

5. その他の機能

- 関連ページへのリンク
科目検索画面の備考欄に「関連 URL」ボタンが表示される科目は、関連するホームページへのリンクが設定されています。必要な情報が記載されていますので、必ずクリックして確認ください。
- 志望理由等の入力が必要な科目
科目検索画面の備考欄に「入力有」が表示される科目は、別画面から「申請フォーム」を呼び出し、志望理由などの内容を入力する必要がある科目です。
※申請フォームは120分間操作がないとセッションが切れ、再度呼び出す必要がありますのでご注意ください。

備考	科目名
関連URL	EU欧州統合研究入門

備考	科目名
入力有	EU欧州統合研究入門

- 聴講料等が必要な科目
科目検索画面の備考欄に「¥(要聴講料等)」が表示される科目は、聴講料等が必要な科目です。
- Web シラバスの参照
科目選択画面で科目名をクリックすると、該当科目の Web シラバスを参照することが可能です。

備考	科目名
¥(要聴講料等) 開通URL	General Tutorial English (初級) 37 (早稲田)

科目名	担当教員
英語研究入門(現代語社)	久保 純一

6. エラー表示について

- サービスを提供することができない場合
以下のメッセージが表示された場合は、[お問い合わせフォーム]ボタンを押し、必要事項を記載の上、問い合わせを行ってください。

早稲田大学事務サービス
Welcomeback

学生の皆さん、

サービス提供することができません。

2014-01-27 17:26:32
エラーコード:1122-03.5

このエラーに際するお問い合わせセンターから必要事項を記載し、送信してください。

[お問い合わせセンター](#)

※内容によっては、宛先メールに詳細がわかる場合があります。

- 操作を受け付けることができない場合
全てのブラウザを閉じて、「成績照会・科目登録専用ログイン」からログインしてご利用ください。

早稲田大学事務サービス
Welcomeback

学生の皆さん

操作を受け付けることができません。

次の原因が考えられます。

- ※初期ログインIDでログインしている。
- ※成績照会・科目登録専用メニューから「科目登録」を選択している。
- ※成績照会・科目登録専用メニューから「科目登録」を選択した後、長期間操作していない。
- ※初期ログインIDでログインしている場合は、Wassda ID 取得後にご利用ください。
- ※「科目登録」は必ず「成績照会・科目登録専用メニュー」から「科目登録」を選択してください。

- メンテナンス中の場合
Web 科目登録システムはシステム最適化作業のため、毎日、メンテナンス時間を設けています (2:00AM~8:00AM)。メンテナンス中の場合、以下のメッセージが表示されます。

早稲田大学事務サービス
wisdomy/it

ただいま定期メンテナンス中です。

誠に申し訳ありませんが、サービスを一時的に中断させていただきます。作業終了までお待ちください。

Microsoft Internet Explorer

お待たせ処理中です。
OKボタンを押して、画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

OK

- 同じボタンを続けて複数回押してしまった場合
[OK]ボタンを押して、処理が終了するまでお待ちください。

7. 推奨環境について

Web 科目登録の推奨環境は下記のウェブサイトをご確認ください。

http://www.waseda.jp/navi/services/system/sys_requirements.html

以上

早稲田キャンパスのコンピュータールーム開室状況は、以下 URL から確認できます。

<http://www.waseda.jp/navi/room/waseda/>

[端末室利用のルール]

端末室を利用する際、以下のルールを守ってください。

- ① 端末室内での飲食、喫煙、およびゲームなど学術研究・教育目的外の利用は厳禁です。
- ② 端末室内での携帯電話の使用は禁止します。入室の際は電源を切ってください。
- ③ PC に障害が発生した場合、端末室在室の TA/SA、もしくは学部事務所に申し出てください。
- ④ 席を離れる場合、必ず PC をシャットダウンしてください。
- ⑤ 学生証の提示を求められる場合がありますので、学生証は常に携帯してください。

[端末室の PC の認証について]

端末室の PC を利用するためには、Waseda メールアドレス (~@~.waseda.jp) とパスワードを用い、認証 (ログイン) する必要があります。まだ Waseda ID を取得していない場合は MyWaseda 初期ログイン ID と初期パスワードを利用してください。パスワードを忘れた場合、早稲田ポータルオフィス (7号館 1階) でパスワード再発行の手続きを行なってください。

Q&A

■科目登録全般

Q. 政治経済学部登録制限単位数は何単位ですか？

A. P. 15 のとおり、年間の登録制限単位数の上限は 40 単位です。

Q. 登録制限単位数（40 単位）を超えて科目を登録することはできますか？

A. 卒業非算入科目部門（卒業単位に算入されない部門）として登録することが可能です。

ただし、政治経済学部設置科目は 3 次登録の時点で定員に余裕があり、かつ必修・選択必修でない科目についてのみ、3 次登録にて「卒業非算入部門」での登録が認められます。他箇所の科目は 1 次登録から「卒業非算入部門」での登録が可能です。1 次登録・2 次登録で「卒業非算入部門」で決定した他箇所の科目を 3 次登録で部門変更の手続きを行うことで「卒業算入」の科目部門に変更することもできます（P. 41 を参照してください）。

また、単位あたりの学修時間を確保するため、卒業非算入単位も含めて、年間登録単位数は基本的に 50 単位未満に抑えてください。詳細は P. 15 を参照してください。

Q. 必修科目の単位を落としてしまいました。再履修したいのですがどうすればよいですか？

A. 秋学期に登録できる科目と来年度春学期まで待たなくてはならない科目があります。自動登録はされません（一部科目除く）ので、ご自身で科目を申請してください。詳細は P. 22 および P. 27～29 を参照してください。

Q. 1 次登録で希望する科目が「選外」となったのですが、2 次登録で再度同じ科目・クラスを申請することはできますか？

A. いいえ、できません。2 次登録以降は「余裕定員表」で定員に余裕のある科目のみ申請が可能です。そのため、1 次登録で定員を超えて抽選となった科目・クラスについては、科目の申請を締め切るので登録できません。

Q. 授業開始後の科目登録（3 次登録）で申請したい科目がありますが、申請結果がわかる前に授業に出席しても大丈夫ですか？

A. 出席してください。その後、登録結果通知メールで申請結果を確認してください。

3 次登録で登録するオンライン授業科目については、登録期間締切後から翌日にかけて順次 Waseda Moodle に登録され、それから出席可能になります。そのため、3 次登録期間に登録するオンライン科目は 1～2 週目に出席できない場合があるため、まずは 1 次登録・2 次登録を逃さないようにしてください。

※その後選外やエラーとなり登録が決定しなかった科目は、結果発表後に取り消されます。

Q. グローバルエデュケーションセンターの科目を取消したいのですが、可能ですか？

A. 他箇所・他機関、他大学設置科目はいかなる理由でも取消することができません。

Q. グローバルエデュケーションセンターの科目の教室がわかりません。どのように調べればよいですか？

A. グローバルエデュケーションセンター Web サイトで確認してください。

グローバルエデュケーションセンター Web サイト：<https://www.waseda.jp/inst/gec/>

⇒学部学生の方へ⇒科目登録ガイド⇒科目一覧

Q. 実験実習料（聴講料）が必要な科目を登録する際に何か注意すべきことはありますか？

A. あらかじめ聴講料納入に関する次の注意事項を確認しておいてください。実験実習料（聴講料）納入が期限内に行なえるように、必ず P. 24～25 を確認の上、納入を行なってください。

Q. 時間割などが変更になることはありますか？

A. 変更になることはあります。時間割の変更だけでなく、休講になり開講されない科目もあります。学科目配当表の内容から変更があった科目については政治経済学部 Web サイトに掲載しています。

Q. Web シラバスで検索可能だった科目が、科目登録画面で検索できません！

A. Web シラバスでは 2018 年度以前入学者および 2013 年度以前入学者（旧カリキュラム）だけを対象にした科目も一緒に表示

されています。Web シラバスにあったとしても、必ずしも履修可能とは限りません。必ず学科目配当表を確認してください。また、定員がオーバーになっている科目（申請受付を締め切っている科目）も科目登録画面では検索ができません。

Q. 英語講義科目の中で履修をすることができない科目はありますか？

- A. はい、あります。Basic Seminar は履修することはできません。また、2018 年以前入学者については EDP 科目のうち必修となっている科目についても履修ができません。
すでに日本語講義科目で登録／単位修得している場合、同内容の英語講義科目は原則履修することができません。
詳しくは P. 17 を参照してください。

Q. P.17～に掲載されている科目のうち、対応する英語プログラム科目名の科目を履修していないにも関わらず「前提条件エラー」がでます。

- A. 政治経済学部では 2019 年に科目名の変更を行った科目が複数あります。2018 年度以前に履修した科目の中に名称変更されている科目か、新しい科目名が前提科目となっている科目名かを調べる必要があります。2018 年度から変更された科目の一覧は政治経済学部 Web ページ（[在学生の方へ](#)＞[授業・休講・補講・教室変更](#)＞[時間割・教室・教員](#)＞[時間割](#)＞[学科目配当表](#)）に一覧がありますので、そちらで確認し、不明な点があれば政治経済学部事務所に問い合わせてください。

Q. 以前に単位を修得することが出来なかった科目を、再度履修登録することはできますか？

- A. 可能です。F, G, H などの評価に関わらず再度登録は可能です。

Q. 数学基礎プラス α （金利編）、 β （金利編）は必修科目ですか？

- A. 当該科目は受験時に数学を選択していた方以外に、自動登録されている科目です（P. 7 参照）。必修科目ではありませんが（当該科目が属する科目区分からは所定の単位数を修得する必要があります）、ご自身が今後上級科目を履修していくにあたり、基礎的な知識を多く含むため、単位を修得できなかった場合、再度の履修を推奨しています。

Q. 経済学科 or 国際政治経済学科なのですが、領域別政治学基礎文献研究（英語）を履修することはできますか？

- A. 2018 年度以前入学の政治学科生のみを対象とした科目のため、他学科の方は履修することができません。

■演習関連

Q. プレ演習（プレゼミ）はどのように登録されますか？

- A. 所定の演習に合格された方は、秋学期 3 次登録後、冬クォーターが始まるまでにプレ演習は自動登録されます。登録の際に、年間上限単位（40 単位）に達している場合は卒業非算入科目区分に、1 単位以上登録上限に余裕のある場合は卒業算入科目区分として登録がされます。プレ演習には曜日時間の設定がありません。プレ演習の内容や授業の進め方については担当教員によって変わりますので、各教員の指示に従ってください。

専門演習の履修ルールは年度ごとに発行される「専門演習要項」に詳細なルールが記載されていますので、必ずそちらを確認してください。

■第二外国語関連

Q. 第二外国語の単位を落としてしまった場合は、自分で申請が必要ですか？（自動登録されますか？）

- A. 第二外国語科目については、一度落としてしまった場合、毎回ご自身で登録を行なう必要があります（自動登録はされません）。例えば春学期に I 科目を落としてしまった場合、秋学期に自動登録されていた II 科目は自動的に登録が取り消されるため、ご自身で I 科目を申請することになります。

※イタリア語・朝鮮語は再履修の場合でも、自動登録されます。

Q. (科目登録時に) 登録画面に表示されない科目があるのですが・・・

- A. 自身が選択したコース・言語で履修できる科目のみが表示されます（例：スタンダードコースの場合、インテンシブコースの科目は履修ができないため表示されません）。より高いレベルの科目も表示されますが、必修科目を全て履修し終わったのちに、その科目の前のレベルの科目を修得していないと選択してもエラーになりますので注意してください。
また、第三外国語として履修できる「入門科目」は 2 年生以上の科目のため、1 年生には表示されません。

Q. 第二外国語を変更したいのですが、可能でしょうか。

A. 「外国語Ⅱ」として選んだ外国語は、1年春学期終了時あるいは1年秋学期終了時のみ、他の外国語に変更することができます。詳細は別冊の「Foreign Language Courses Registration Guide ～外国語科目履修の手引き～」を参照してください。

■ 先行登録関連 (新2年生以上対象)

Q. 英語 Theme-Based Studies 科目 (旧・英語Ⅲ) で、同じ副題の科目は先生を変えれば履修することができますか？

A. 履修できません。旧名の英語Ⅲと現在の Theme-Based Studies の間でも同じです。例えば2年生時に英語Ⅲ (Business English) 中級の単位を修得済の場合、English Language Course (Business English) を履修することはできません。担当教員を変えても履修できませんので注意してください。

Q. 英語 Theme-Based Studies: English Seminars 科目を履修するにあたり、どの程度の英語力が必要になりますか？

A. 新2年生は11月実施の TOEFL-ITP®試験の結果によって English Seminar 履修コース、English Language Courses 履修コースに分かれるため、異なるコースの履修はできません。

2017年度以前入学者は English Seminars、English Language Courses どちらも履修が可能ですが、English Seminars 履修の目安としては TOEFL-ITP の成績 (スコア) 540 点以上となり、540 点未満の学生は English Language Courses を履修することを推奨しています。

Q. 一年生でも英語 Theme-Based Studies 科目を履修することはできますか？

A. 英語 Theme-Based Studies 科目は2年生以上の科目のため、1年生では履修することができません。

DATE: 年 月 日
YYYY / MM / DD

早稲田大学 政治経済学部長 殿
To Dean of School of Political Science and Economics, Waseda University

委任状 Proxy Form

学籍番号

1	A								
---	---	--	--	--	--	--	--	--	--

 -

--

Student ID No. ▲本学学生の場合のみ (Students Only)
委任者氏名 _____
Applicant's Name _____ 印 Sign/Seal
連絡先 (携帯番号等) _____
Phone No. _____

私は、〔委任理由〕 _____ のため、
〔代理人氏名〕 _____ を代理人として
下記の委任事項についてその手続きを委任いたします。なお、委任により手続き上の不備、その他の不利な
事情が生じた場合は、委任者である私が全ての責任を負うものとします。

Due to the reason of _____, I hereby appoint _____ to
act as my proxy and to undertake on my behalf the following procedure. I shall bear full responsibility for any and all
administrative mishaps or adverse consequences arising from this proxy appointment.

【委任者 本人確認書類コピー貼付欄 / Copy of ID】

- ・ 在学生：学生証のコピー
- ・ その他：本人確認書類のコピー
(運転免許証、パスポート、健康保険証、住民基本台帳カード)
- ・ Student： Photocopy of Student ID card
- ・ Others： Photocopy of ID (e.g. Driver's license, passport, health insurance card, Basic Resident Registration Card.)

※ 貼りつけられない場合は、コピーを添付可。
* You may enclose the document if it cannot be pasted onto this space.

委任する事項 I authorize my proxy to:
該当する項目にチェックしてください。

(Please indicate the appropriate box below with a tick.)

<input type="checkbox"/>	各種証明書の発行申請 Request for certificates
<input type="checkbox"/>	その他 (Other) ※下記に手続き内容を記入ください。 * Please describe in detail.

【代理人記入欄】 【Proxy Information】

私は上記のとおり、代理人として委任された手続きを行ないます。
I shall act as the proxy for the above Applicant and undertake the procedure I have been authorized to perform on his/her behalf.

住所 〒 _____
Address _____
電話番号 _____ (携帯電話 または 自宅)
Phone No. _____ (Cell or Home)
学籍番号 _____ (本学学生のみ)
Student ID _____ (Students Only)
代理人氏名 _____ 印 sign/seal
Name of Proxy _____
(委任者との続柄または関係 : _____)
Relationship to the Applicant _____

【注意事項】

- 1) 委任により手続き上の不備、その他不利な事情が生じた場合は、委任者が全ての責任を負うものとし、大学及び委任状受付箇所は一切責任を負いません。
- 2) 委任者氏名欄および代理人氏名欄に、署名(自筆)および捺印(サイン可)のないものは全て無効になります。
- 3) すべての項目をペン書きで記入してください。

授 業 時 間 割

ご自身の時間割管理にご活用ください。(総単位数： 単位)

登録上限単位：40 単位		春学期：	単位	秋学期：	単位	通年：	単位
	月	火	水	木	金	土	
1 8:50~ 10:30							
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
2 10:40~ 12:20							
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
3 13:10~ 14:50							
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
4 15:05~ 16:45							
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
5 17:00~ 18:40							
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)
	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)	(週 回で 単位)

2023年度 春学期科目登録日程

下記日程は変更となる可能性があります。変更内容は、政治経済学部 Web サイトで案内します。

科目登録種類	対象者	対象科目	登録受付日時	登録結果発表日時
自動登録 (秋学期開講科目も登録されます)	新2年生 【1A22XXXX】 以上	◇第二外国語必修科目(再履修者以外) ◇専門演習、演習論文 ※必修科目のうち、中級・基礎科目は1次登録以降自身で登録する必要があります。 ※再履修科目の登録等詳細は科目登録の手引き p27～を確認ください。	—	3月8日(水) 8:00以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認
	新入生 【1A23XXXX】	◇必修科目 (科目登録の手引き p8～9 参照)	—	3月30日(木) 8:00以降 ◇ MyWaseda 履修申請画面にて確認
春学期先行登録 (Web 科目登録)(注1)	新2年生 【1A22XXXX】 以上	◇下記政治経済学部設置科目のみ -英語 Theme-Based Studies -アカデミックリテラシー演習(オープン科目除く)	3月8日(水) 9:00 ～ 3月9日(木) 17:00 ◇9日 2:00～8:00 は利用不可	3月14日(火) 8:00以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認 ◇余裕定員表を Web 上に発表
春学期1次登録 (Web 科目登録)(注1)	新2年生 【1A22XXXX】 以上	◇政治経済学部設置科目 ◇学部提供オープン科目 ◇グローバルエデュケーションセンター(GEC)設置科目	3月15日(水) 9:00 ～ 3月17日(金) 17:00 ◇16日、17日 2:00～8:00 は利用不可	4月5日(水) 8:00以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認 ◇余裕定員表を Web 上に発表
	新入生 【1A23XXXX】	◇日本語教育センター設置科目 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	3月30日(木) 9:00 ～ 4月1日(土) 17:00 ◇31、1日 2:00～8:00 は利用不可	
春学期2次登録 (Web 科目登録)(注1)	全学年	◇政治経済学部設置科目 ◇GEC 設置科目 ◇日本語教育センター設置科目(注3) ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	4月5日(水) 9:00 ～ 4月6日(木) 17:00 ◇6日 2:00～8:00 は利用不可	4月11日(火) 8:00以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認 ◇余裕定員表を Web 上に発表
春学期授業開始：4月12日(水)～ ※3次登録に登録を検討している科目にも出席してください。(注5)				
春学期3次登録 卒業非算入科目登録 他学部提供登録 (Web 科目登録)(注1)	全学年	◇政治経済学部設置科目(卒業非算入としての登録含む) ◇GEC 設置科目 ◇他学部提供科目 ◇日本語教育センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	4月18日(火) 9:00 ～ 4月19日(水) 17:00 ◇19日 2:00～8:00 は利用不可	4月22日(土) 8:00以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認
	他学部生	◇政治経済学部設置科目		
登録科目取消 (Web 科目登録)	全学年	◇政治経済学部設置科目		
部門変更 (Web 科目登録)(注2)		◇他箇所設置科目(部門変更のみ)		

注1. 他箇所設置科目については、登録時に部門を選択することが可能です。

注2. 「既に登録が決定した他箇所設置科目の部門変更」と「新たに登録する他箇所設置科目の部門選択」が可能です。

注3. 1次登録で決定した日本語教育センター設置科目は2次登録期間中にも取り消しが可能です。

注4. 政治経済学部設置科目について、日本語プログラム学生が英語プログラム科目を登録する場合、1次登録・2次登録でも卒業非算入としての登録が可能です。
また、3次登録期間中に卒業非算入から卒業算入への部門変更も可能です。算入から非算入への変更はできません。

注5. 3次登録で登録するオンライン授業科目については、登録期間締切後から翌日にかけて順次 Waseda Moodle に登録され、それから出席可能になります。そのため、3次登録期間に登録するオンライン科目は1～2週目に出席できない場合があります。まずは1次登録・2次登録を逃さないようにしてください。

※その後選外やエラーとなり登録が決定しなかった科目は、結果発表後に取り消されます。

2023 年度 秋学期科目登録日程

下記日程は変更となる可能性があります。変更内容は、政治経済学部 Web サイトで案内します。

科目登録種類	対象者	対象科目	登録受付日時	登録結果発表日時
成績発表 9月1日(金) 10:00～				
秋学期先行登録 (Web 科目登録)	全学年	◇下記政治経済学部設置科目のみ -英語 Theme-Based Studies -アカデミックリテラシー演習(オープン科目除く) -【独・仏・中・西・露語 (オープン科目除く)】 初級Ⅰ、初級Ⅱ、中級Ⅰ、中級Ⅱ、 インテンシブ中級Ⅱ、外国語実践演習Ⅱ、外国語実践演習ⅢB	9月12日(火) 9:00 ～ 9月13日(水) 17:00 ◇13日 2:00～8:00 は利用不可	9月19日(火) 8:00 以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認 ◇余裕定員表を Web 上に発表
秋学期1次登録 (Web 科目登録) (注1)	全学年	◇政治経済学部設置科目 ◇学部提供オープン科目 ◇グローバルエデュケーションセンター(GEC)設置科目 ◇日本語教育センター設置科目 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	9月20日(水) 9:00 ～ 9月22日(金) 17:00 ◇21日、22日 2:00～8:00 は利用不可	9月27日(水) 8:00 以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認 ◇余裕定員表を Web 上に発表
秋学期2次登録 (Web 科目登録) (注1)	全学年	◇政治経済学部設置科目 ◇GEC 設置科目 ◇日本語教育センター設置科目(注3) ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	9月28日(木) 9:00 ～ 9月29日(金) 17:00 ◇29日 2:00～8:00 は利用不可	10月4日(水) 8:00 以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認 ◇余裕定員表を Web 上に発表
秋学期授業開始：10月5日(木) ～ ※3次登録に登録を検討している科目にも出席してください。(注5)				
秋学期3次登録 卒業非算入科目登録 他学部提供登録 (Web 科目登録) (注1)	全学年	◇政治経済学部設置科目 (卒業非算入としての登録含む) ◇GEC 設置科目 ◇他学部提供科目 ◇日本語教育センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	10月11日(水) 9:00 ～ 10月12日(木) 17:00 ◇12日 2:00～8:00 は利用不可	10月17日(火) 8:00 以降 ◇MyWaseda 履修申請画面にて確認
	他学部生	◇政治経済学部設置科目		
登録科目取消 (Web 科目登録)	全学年	◇政治経済学部設置科目		
部門変更 (Web 科目登録) (注2)		◇他箇所設置科目(部門変更のみ)		

注1. 他箇所設置科目については、登録時に部門を選択することが可能です。

注2. 「既に登録が決定した他箇所設置科目の部門変更」と「新たに登録する他箇所設置科目の部門選択」が可能です。

注3. 1次登録で決定した日本語教育センター設置科目は2次登録期間中にも取り消しが可能です。

注4. 政治経済学部設置科目について、日本語プログラム学生が英語プログラム科目を登録する場合、1次登録・2次登録でも卒業非算入としての登録が可能です。また、3次登録期間中に卒業非算入から卒業算入への部門変更も可能です。算入から非算入への変更はできません。

注5. 3次登録で登録するオンライン授業科目については、登録期間締切後から翌日にかけて順次 Waseda Moodle に登録され、それから出席可能になります。そのため、3次登録期間に登録するオンライン科目は1～2週目に出席できない場合があります。まずは1次登録・2次登録を逃さないようにしてください。

※その後選外やエラーとなり登録が決定しなかった科目は、結果発表後に取り消されます。

